

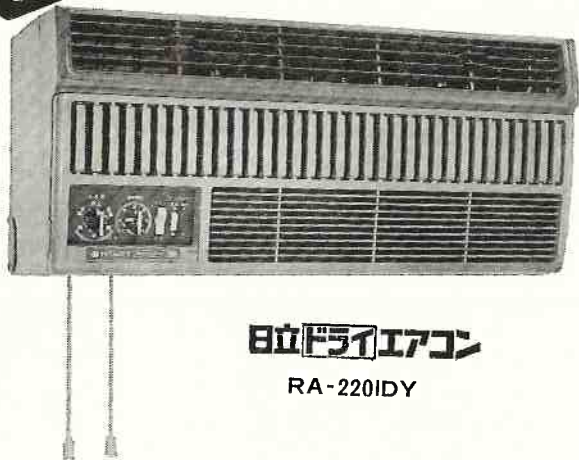
品質を大切にする 〈技術の日立〉

◆—緑につつまれた近代的な工場で生まれる—◆
クールな世界の代表選手

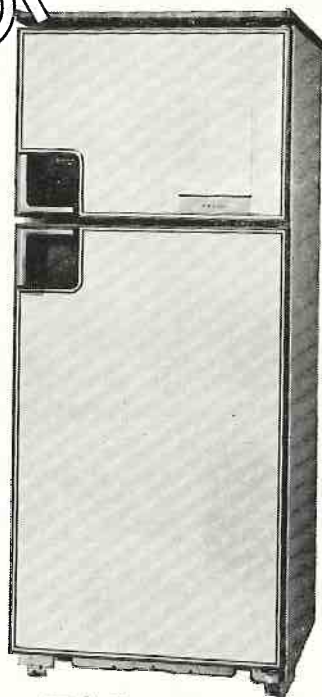
さわやかなランドの
白ま



はい!!氷



日立ドライエアコン
RA-220IDY



日立冷凍冷蔵庫
R-205TP

ダイナミックな生産設備と徹底した品質管理のもとに、〈技術の日立〉にふさわしい製品を世に送り出すため、たゆみない努力を続けています。



株式会社 日立製作所 栃木工場
栃木県下都賀郡大平町富田800 〒329-44 TEL.02824-3111



2年目迎える 日本リーグ

11日、東京、大阪で前期戦の火ぶた

製鋼(岩) 待望のリーグ入りをはたした三菱レ大竹(広島)のチーム。女子は、昨年度、日本リーグ優女子をふくむ全国4大タイトル独占

かに野望を燃やすジャスコ(三重)と日立栃木(栃木)、巻き返しの態勢をととのえた大崎電気(埼玉)、注目の新進大和銀行(大阪)のトップエイト。

いずれも「リーグチャンピオン」の栄光へなみなみならぬファイトを燃やしている。

各チームの主力による華麗、豪快、軽妙な個人技も、大きなみどころだ。日本協会が、この大会をモスクワ・オリンピックへ、国内での最初のステツプにしていることも、各チーム、各選手をいっそう奮いたたせている。

また、男女合わせて40人のフレ

ッシューマンが登場するのも興味深い。個人表彰では、新たに「最高得点率(シュート率)賞」が設けられた。

シュート率を割り出す試みは、全国大会では初めて、このため日本リーグは、特別記録用紙の制定とスコアラー制度を今シーズンから採用している。これまでの得点王表彰もつづけられる。

なお、日本リーグでは、前後期合わせて九万人のファン動員を目標としている。

別掲日程のうち、参院選挙の關係で7月3日または10日の変更があるかもしれない。

日本ハンドボール界をささえる日本リーグ。その闘志と意欲は炎のように燃えたぎる——シンボルマークの全国公募で入選者となった和田松夫さん(大阪)は、そのデザイン(右掲)をこう説明する。

2年目を迎えた日本リーグは6月11日東京、大阪で開幕。

初の二期制を採用し、前期は7月17日まで18都市で、後期は10月9日から11月27日まで22都市で国内最高レベルの激突を展開する。

男子は、2連勝を目指す大同特殊鋼(愛知)を筆頭に、ヨーロッパ帰りの全日本チャンピオン・湧永薬品(広島)、力から技へイメージチェンジのダークホース本田技研鈴鹿(三重)、即戦力を加え意欲充分の大崎電気(埼玉)と三景(東京)、団結かたい大阪イーグルス(大阪)新たな闘志をのぞかせる新製鋼(広島)、旧チーム名・日新

日本ハンドボールリーグ前期日程

日	会場	対戦相手	時刻	対戦相手	時刻
6月11日(土)	東京体育館	大崎電気	17:00	大崎電気	17:00
	大阪市中央体育館	日立栃木	18:30	日立栃木	18:30
12日(日)	東京体育館	東三景	13:25	東三景	13:25
	大阪市中央体育館	日立栃木	14:35	日立栃木	14:35
25日(土)	広島県立体育館	日立栃木	13:00	日立栃木	13:00
	熊本市体育館	日立栃木	14:30	日立栃木	14:30
26日(日)	山口県体育館	日立栃木	13:00	日立栃木	13:00
	熊本市体育館	日立栃木	14:10	日立栃木	14:10
7月1日(金)	市川市スポーツセンター	日立栃木	16:30	日立栃木	16:30
	山梨県体育館	日立栃木	17:40	日立栃木	17:40
2日(土)	静岡草薙体育館	日立栃木	14:30	日立栃木	14:30
	静岡草薙体育館	日立栃木	15:30	日立栃木	15:30
3日(日)	北海道二高体育館	日立栃木	9:45	日立栃木	9:45
	大垣スポーツセンター	日立栃木	11:10	日立栃木	11:10
9日(土)	大垣スポーツセンター	日立栃木	15:00	日立栃木	15:00
	大垣スポーツセンター	日立栃木	16:10	日立栃木	16:10
10日(日)	四日市体育館	日立栃木	13:30	日立栃木	13:30
	栃木県体育館	日立栃木	14:40	日立栃木	14:40
16日(土)	京都府立体育館	日立栃木	14:00	日立栃木	14:00
	豊橋市体育館	日立栃木	15:15	日立栃木	15:15
17日(日)	蒲郡市体育館	日立栃木	13:00	日立栃木	13:00
	石川県体育館	日立栃木	14:20	日立栃木	14:20
	更殖市体育館	日立栃木	15:30	日立栃木	15:30
	更殖市体育館	日立栃木	12:30	日立栃木	12:30

□印は女子

さあ開幕、燃える日本リーグ16チーム

第2回日本リーグがいよいよ開幕。

各チームとも、学生界、高校界から有力新人を迎えリーグチャンピオンの栄光目指し意欲に満ちた表情でスタートラインに並んでいる。
各地の第一線スポーツライターをわずらわしホームチームの新戦力をリポートしてもらった。

担当記者の新戦力リポート

大同、蒲生(中大)加えパワーアップ

朝日新聞(名古屋)運動部

改田 智洋

日本リーグを「したい」と意気込んでいるのだが。

本日は技巧型に変ぼう

東海の男女四チームは前年の男子チャンピオン大同特殊鋼をはじめ、いずれも優勝を狙える強豪揃いだ。

大同特殊鋼(愛知) 男子八チ

ームの中で一番豪華な顔ぶれをそろえている。クウェートで開かれた第一回アジア選手権の全日本代表チームに選ばれた選手は、柳川実、藤中、中井、松原、花輪、中本、蒲生(新人、中大出)。なんと十三人中七人をしめている。しかも全員がF.P.このほか、G.Kの柳川清もかつてはナショナルプレイヤー。「これだけの選手を揃えていて優勝出来なければ」といえるほど。

ところが、昨年の全日本総合で湧永薬品(広島)に敗れておかしかった。4月の4強リーグ(広島)でも湧永に勝てなかった。メ

ンパーが良すぎるため、かえって捨身で当られると攻守に狂いが出るようだ。リーグ二連勝を狙うためには、こういった点を十分注意しなくてはならない。

学生界からただ一人五輪選手に選ばれた新人離れした蒲生がはいったのは大きい。これで中央部は中井、中本、蒲生と並ぶが、平均身長一八四センチと国内では見れなかつた大型となる。そしてサイドに花輪が入る。これにトップの藤中、柳川、松原とそろえば、ナショナルチームの布陣だ。中浜監督は「目標は優勝だが、昔にもどって一からやり直す。フォーメーションでないフォーメーションを作るディフェンスは、ゾーン・マシ・ツーマン。蒲生がはいってパワーアップしたことだし、大同の第二期黄金時代を築くスタートに

▲本田技研鈴鹿(三重) 昨年は三位、この順位を守ることがまず先決だという。大同、湧永に昨年は取れているが、「今年はさらに差がついた感じがしないでもない」と弱気だ。元ナショナルプレイヤーの新実と金子が健康上の理由で退部したからだ。なかでも新実を欠いたことはチームにとって技術面だけでなく大きなマイナスとなることは否定出来ない。

このチームの中心選手であるナショナル・プレイヤーの佐藤も新実とのコンビネーションで力を発揮していたからだ。体格の面でも小型化してしまつた。

こうしたなかで、即戦力となる西田(京産大出)の加入は明るい話題だ。細野監督は「若手がレギュラーとなり今までと違ったムードになっている。外から打てる選手が少なくなつたため、ポストを

うまく使い、走るハンドボールを「目指す」という。そのためにポストにはいままであまり試合に出ていなかった豊岡が起用されているG.Kに柴田という全日本のゴールを守る選手がいるため、ある程度の失点は防げる。豊岡が一八二センチの長身をいかし、佐藤・田上の新コンビでどれだけ点を取るかが注目される。

部員が少なく試合経験不足を補うため、積極的に対外試合をしている。これで「大同、湧永のどちらかを食い、リーグを面白くする」ことが出来るか。

若手、新人の力が力

▲ブラザー工業(愛知) 七人の新人を補強した。そのなかで、即戦力となりそうなのは植田(清水商)と平井(岐阜南高)。昨年の四位よりも上が当面の目標だが白神監督が就任十年目になるため、こちらでひとつ優勝をの意気込みにもえていることもたしかだ。

優勝するためには、いまのままでは、ちょっと力不足という感じがする。それは両サイドにいた佐々木と岡田が退部したためだ。このチームはセット・オフエンスでの得点ゲースはあまりない。ロングシュートを打てる選手が少ないため、ディフェンスをかためてから速攻を中心とした速い展開の攻めで得点をとるというパターン

を得意としてしている。そしてここで走るのは両サイドの二人だった。このためチーム力としては落ちたといえる。一応、木下、新人の植田の起用を予定しているものの、木下は経験不足、植田は体力的にやや問題がある。開幕までにどれだけ力をつけるかだ。

長身(170cm)、強打の楠石が故障(右ヒザ)、前期の登録をおきらめなければならぬのも誤算になりはしないか。

チームのなかで、モンストリアル代表の小森主将は「楠石はモスクワにぜひ行って欲しい選手。チームにとっては残念だが完全に治し、後期で頭張ってこれれば……」。その分新人・植田の意外性のあるプレーに期待している。白神監督も、楠石抜きでジャスコに連勝(3月、5月)、現布陣に不安はないようだが「優勝争いに加わる」と強気だ。

質量ともに充実に上昇へ

▲ジャスコ(三重) 昨年の選手が全員健在なうえに、辻本(市郵学園出) 宮崎(津女高出) 重村(山陽女高出) 中原(山口・美祿中央高出) 横山(元田村紡、山陽女高出) が補強されて部員十五人になった。いままで田村紡の選手を中心に十人では紅白試合も出来なかつたし、「ロングランの大会には、コンディションの問題で後半

体力負けすることも多かった」というだけに、この補強はあらゆる意味で大きな力となるだろう。

GK久保、FPの松下、河田をモントリオールに送るなど優秀な選手が多く、田村新時代の一昨年度、全日本実業団選手権の二タイトル取るなど実力は十分にあるそれだけにこのレベルまで新人が追いつくにはまだ時間がかかりそう。もともと大きな差はスピードだという。このため、走り込みに重点を置いて練習をしている鈴木監督は「Aクラス進出を狙

△立石電機(熊本)▽昨年春の全日本総合を最後にチームのけん引車だった島田と蔵田が引退してチームがぐんと若返ったその反面、二人の抜けた穴は非常に大きいと井監督は言う。技術面はもち論のこと、精神面でも大きなマイナスチームワークとムードづくりのため

に三月には沖縄、台湾に出かけて強化合宿をやった。主力はGKの和田、FPの山下、篠田、紀野。和田はカンが良く守備範囲が広い。総合選手権でも再三のピンチを救っている。山下は速攻用員でチャンスメーカー。島田のアナをカバーしようと懸命に努力している。

意気ごむビクター、苦しい重機

共同通信社(東京)運動部

小山 敏昭

このところ、立石、田村新ジヤスコラの活躍に押され気味の、関東女子四チームは、独自のカラーを強めて、優勝を目指している。△日本ビクター(茨城)▽混戦ムードの女子リーグの中で秘かに優勝をねらっているのがビクターだ。昨年のメンバーからGKの渡辺と

チャンスマーカーの額賀の二人が抜けたが、GKは渡辺とともにナショナルチームに選ばれた鈴木が健在、足の速い齋藤ら若手が大幅に進歩しており、エースの加藤、穂積らがいっそうプレーに確実さを加えて、うまく他のプレーヤーをリードしている。むしろ戦力的にはアップしたといえる。さらにポストプレーに際立った鋭さを見せた蓮見が、ハードマークに負けないだけのたくましさをつけたことも好材料だ。

入る健闘をみせ、本来なら今シーズンは優勝をねらえるはずの重機だが、攻撃の主軸・村上、町田が退部したうえ、大黒柱の古佐原も選手登録はしているものの、実際はコーチ専念。また新人の補強もままなら苦戦は免れそうにない。これまで重機の攻撃パターンといえば、ボールを回して相手をつきさぶって、ディフェンスの穴を古佐原が飛び込んでシュートして得点するというものだ。それだけに多少強引にも切れ込んで強シュートを放つ古佐原の存在は大きかった。今季の浮沈はこの「穴」をどこまでカバー出来るかにかかっているといえる。

埋まるか島田、蔵田の穴

熊本日々新聞運動部

内尾

亨

この四人を追って着々、力をつけているのが、平下、林、池淵。平下はステップシュートがいい、林はフェイントプレー、ディフェンスもよくなってきた。池淵は力強いシュートが武器。三人とも努力家で、井監督の特訓にもよく耐えている。

新人では姫野、桑原、羽立が即戦力、姫野は昨年のインターハイ国体で優勝した大分東のエース。チャンスマーカーで足があり、小

場の熊本県教育研究所の新立氏の協力での強化をやってきた。問題は島田、蔵田の穴をどう埋めるか。井監督は「第一回の覇者としてはずかしくない試合を」と控え目。

敢て不安な材料をさがせば、チームが時折一本調子になって、乗っているときはいいが、逆に苦境に立つと歯車が狂ったようにチーム全体がバラバラになってしまうことだ。この点さえ直せば、攻撃の幅、展開力とも有数のものを持っているだけにかなりやりそう。もっともライバルと見られるジヤスコ、立石なども決め手を持っていないだけに、今年はビクターの永年の夢であった「優勝」も現実味をおびてきそう。池田監督も「ことはチーム力がアップしたし、念願達成を目指してがんばりたい」と話している。

積極さ加わり一暴れか

△日立栃木(栃木)▽今季「旋風」を巻き起こす可能性を持つ期待の

チーム。

全日本候補だった桜庭が辞めたが、新人を五人も採るなどチーム強化は意欲的だ。しかも次期全日本のエースとして注目される島田が一層たくましく成長し、韓国遠征で足首を痛めた晴山も「リーグ開幕には十分間に合うし、全く気にしていない」と大張り切り。

ことし名古屋で開かれた第五回NBN杯でもそれまで三年連続して最下位だったのが、今度は一気に2位に進出し、選手たちはすっかり自信をつけた。特に目についたのが、チャンスと見ると積極的にシュートを放つ若手の意欲で、ガング、シュートを打っていた。連日四時間近い練習で筋力を徹底的に鍛え、立石やジャスコ、ピクターに負けないだけのスタミナもつけた。強行日程に備えてのコンディショニングも万全。

伊藤監督は「混戦が予想されるリーグだが、その中でも一応ピクターをマークします。もちろんピクター戦も含めて、勝てると見たゲームにはほとんど攻め込んでみたい」と選手以上にフアイトを燃やしている。

若さにあふれた日立栃木のブレはまさに今季、各チームの脅威になることは間違いないさそふだ。

走りこみの成果かける

△大崎電気(埼玉)▽今シーズン

からは「走る大崎」が見られそう。というのはこのところ全く足の動かなかった「大崎」のイメージを変えるため、谷口監督は二月初旬の一次合宿から徹底的に選手を鍛え、一日四時間近くも走る練習ばかりに集中した。その成果が出て練習試合では速攻でチーム得点の大部分をたたき出した。この勢いで乗りこめれば面白い。

戦力的には新人が一人入っただけで、昨年のメンバーに変動はない。だが随所に若さを暴露していた昨シーズンと変わって、今シーズンは猛練習に鍛えたこともあってか選手ひとりひとりが精神的に

湧永薬品に欧州遠征の自信

中国新聞運動部

早川 文司

△湧永薬品(大阪)▽わが国で初の単独チーム海外遠征(欧州)をして、戦力アップを図ってきた成果を發揮するかどうか、大きな期待がかけられている。新人は迫(広島修道大)一人だけだから、ほぼ現有勢力で戦うことになる。

総合戦力がアップしているのは間違いない。ベテラン木野や緒方高橋が相変わらず健在だし、中堅のGK福井をはじめ全日本ブレイヤーの穂積、主将の津川や松本のブレも安定してきた。そのうえ二年生トリオ、昨年新人王の山本

成長した。

昨年は1点差で敗れた試合が何試合かあったが、谷口監督は「精神面でかなり鍛えたので今季は逆に1点差で勝てるようになったと思う」と抱負をのぞかせる。

またこの経験不足の解消が、うまくチームワークのとれたチームに生まれ変わるきっかけとなり、一人のミスをみんなでカバーし、好ブレイはみんなで誉め合うようになった。ここ数シーズン、下位に低迷を続けてきただけに、今シーズンは明かるとい話題が多く、リーグの目になりそうな勢いだ。

や戸田弟、藤本が急速に成長してきたのは心強い。その成長は、やはり欧州遠征が裏付けになっている。自信に加え「やらなければ」という自覚が生まれてきたことである。さらに周囲の大きな期待感も、選手をそうさせずにいられない気持ちにかり立てている。

市原監督は「優勝をねらって最初から飛ばす」ときっぱり言う。そのためには昨年春の全日本総合優勝はフロックで、受け身でなくチャレンジする気持ちを植えつ

けたいとしている。「課題は精神的強さをつけること。まだ、お人好し」のブレイが出る。がめつく得点と失点の差を出来るだけつける試合運びをしたい」とも話す。チームカラーである個人の特徴あるブレイをひきつけて、打倒大同に賭ける意気込みは昨年にも増して強い。

競り勝てる精神力も

△日新製鋼(広島)▽「昨年のリーグでは1点差の負けが2試合、3点差が1試合あった。これを一つでも二つでも勝って6位か5位に」。川岡監督のリーグへ臨む胸の内だ。

そこへの備えも着々と進んでいる。これまで週三回だった練習を五回に増やした。この二回増は、ランニングなど基礎体力づくりのためだ。昨年痛感したリードしていても、終盤逆転されるスタミナ不足解消のためである。

と同時に「勝つことのむずかしさ」をいやというほど味わった。だから練習試合を多く取り入れたりして「競り勝てる精神力の強さ」を養った。

新人は今春の世界学生代表・泉(早大)と森(新居浜工大)。泉は即戦力として期待されているし実業団ジュニアで昨年韓国遠征した関本、徳田、それにGK佐野の三年目トリオが成長してきた。コ

「ハンドボール」

52年6月号(第13号)目次

第2回日本リーグ	
前期日程	(1)
新戦力リポート	(2)
選手名簿	(8)
モスクワ・オリンピック	(10)
今秋、世界選手権予選	(10)
世界ジュニア選手権	(11)
強化委のスタッフ	(12)
専門委員会まとまる	(13)
新しいスタートを前に	(14)
全国教員養成大研修会要項	(16)
日韓女子社会人交流	(18)
新陣容アンケート	(20)
各地学生リーグ	(24)
アジア選手権リポート	(30)
湧永薬品遠征報告	(30)
各地の記録	(38)
木野 実	(38)
あすへの提言	(41)
編集後記	(42)
「表紙写真」関東学生春季リーグは早稲田と筑波大(旧・東京教大)が25年秋以来の「優勝戦」	
早稲田(攻)がせり勝った。	
(5月18日・駒沢体育館)	
撮影・山田 真市	

◆男子展望 大同特殊鋼と湧永薬品が頭抜けた存在とみられる

第二グループは、木田技研鈴鹿、三景、大崎電気、紙一重で大阪イーグルス、日新製鋼、三菱レ大竹が追う展開。

日本リーグを盛りあげるためには、この予想されるランキングの下位グループが、上位集団を一つでも、二つでも食えばよいわけだ。

しかし、大同と湧永の安定はかなりのもので、他のチームが食いこむのは容易ではなさそう
第1週の大同×三景、第3週の湧永×大崎あたりで一波乱ない、前期はもとより、後期(10/11月)までも、まったく味気ないペナントレースになってしまう。

昨年、両者に肉はくした木田は、二強との対戦が終盤に組まれており、それまで無傷で進んでくれば期待がもてる。

三景、大崎は、どう波にのるかが勝負。大崎は、前年、湧永に土をつけた時のような闘志があれば、新人の力も高く、上位復活が望める。

大阪イーグルスは、今年も一戦々々手固く運ぶ作戦、悔れない。シーズンオフを基礎体力と精神力強化に費したという日新も上位を脅かす力は充分にある

2 強優勢の男子、女子は大激戦か

川菱レは、キャリア充分だが、長期戦を乗り切るには手駒が不安。

◆女子展望 去年のビッグスリーのうち、主戦健在は2位の日本ビクターだけ。

1位の立石電機、3位の東京重機は、それぞれ去年の得点源がユニホームをぬぎ、特に重機はAクラス確保にも苦勞しそう

それに代ってジャスコ、ブラザー工業、日立栃木が充分に戦力を整備し、前回以上の混戦模様である。

女子は、新人の同化に時間がかかり、シーズン上半期は安定感に欠ける。全勝で折り返すのはどこもムリとみられ、2敗ラインで並ぶという予想さえ立つ

そうなれば面白い。
上位復活を狙う大崎電気は男子同よう久々に活気がぞく。

新加盟の大和銀行は、9人の新人を迎え大張り切りだが、当たりの強い先輩チームに気おくれしないことが肝心。

波のはげしい女子だけに、2カ月間どうリズムを揃えるか、ベンチワークが一つのカギで、レギュラーにつづく第二線メンバーの力も順位に響いてこよう

ントロータワリーの脇若はいぜん好プレーを見せる。あえていえば大砲不在だが、泥臭いプレーに徹して、入れ替え戦脱出をねらう脇若主将は「ミチティングも昨年とはムードが全然違う。みんな燃えている」と大張り切りだ。弱点とされるディフェンスも1:5から0:6に切り替えてガードを固めた。『温室育ち』から脱皮を図ろうと懸命である。

不屈の精神で新風

△三菱レイオン大竹(広島)▽三陽商會を破って待望のリーグ入りを果たした喜びは大きい。二十八年に創部という実業団の古豪だが不況の波をまともに受けて昨年、ことしと補強はゼロ、選手も十二人と少ない。しかし「目標としたリーグに入れた」感激をじっくりとかみしめ「昨年、リーグ加盟を断念したくやしき」(木下監督)をはね返し、闘志満々である。

チーム攻守の要は、ミュンヘン・オリンピック候補だった大江。若手をぐいぐいと引っぱり。そのうえ、善本、岩本、大林、武田ら若手が力をつけ、入れ替え戦でもチーム半分の14得点を挙げて自信をつけている。

「リーグ入りの喜びはあるが、1勝も容易ではない。まず1勝に全力を挙げたい」と木下監督は控え目だが、あわよくば前・後期2

勝ずつ挙げて、6位以内1ともくろんでいる。

ただ練習が勤務(三交代制)の關係でそろって出来ない悩みがある。だから休日は出身者の多い岩国工商などで実戦練習に励む。「一人一々の力が他チームに比べて劣るので、コンピネーションプレ

異彩放つイーグルス、大和

サンケイ新聞(大阪)運動部

甲田 寿彦

大阪が本拠地の大阪イーグルス(男)と大和銀行(女)は異彩を放つ存在。

イーグルスは、ハンドボールはもとより各競技の日本リーグのなかで唯一のクラブチーム。

大和銀行は、本格的にチーム編成して3年目でリーグ入りした新鋭、大阪の女子実業団がトップゾーンで活躍するのは、昭和39年のレナウン大阪以来のこと。

△大阪イーグルス(大阪)▽日本リーグのプログラムの欄に最終出身校の項がある。各チームはまさに種々雑多。が「日体大」しかないのがこの大阪イーグルス。

「日本リーグができて、各チームは猛烈に戦力強化をはかっている。それなのに、こっちは「日体大出」という方針があるもので最近ハンドボール部出身の好選手が大坂で就職するケースが少なく

で乗り切る」は木下監督だが、きびしい環境を自ら切り開く努力はどこにも劣らない。

用具代なども自己負担しながら続ける情熱は「好きだから」だけではあるまい。不屈の精神でリーグに新風を吹き込む。

り、補強が思うようにいかないんです」と井上監督はいう。

そんなわけで新戦力は「ハンドボール部のレギュラーだった山口健一君(1メートル75)。「きょう年大学を卒業したんですが、バスケットをやってただけあって、ボールカットがうまい。防衛のセンスが抜群」と、守りの救世主として期待をかけている。

「守り」といえば、全日本のゴールを守るGK木田を中心に河原崎と早川のベテラントリオがカナメである。

攻めの三本柱は福井稔、高橋、池本。「平均身長1メートル70弱と体は小さいが、うち独得のコンピネーションで守り攻める。教科書のお手本の様うな試合をします目標は3位以内」(井上監督)と体格的に劣る分を頭で補う作戦だ

日体大OBによる「イーグルス友の会」ができ、わずかながらも資金の支えもできた。「OB諸兄の労に報いるために」と頭張る。井上監督は意気に感じている。

△大和銀行(大阪)▽昭和四十六年六月に創部。男子の湧永薬品の強力なバックアップを得て五十年頃から急速に台頭した大和銀行。目下、昇竜の勢いであって全社あげて協力体制。一挙に九選手を大量補強してのけた。

即戦力が三人もいる。エースG K中尾が入れ替え戦で骨折したので丸山(熊本女高)佐藤(新居浜商)の二G Kを補強。殿水監督は「中尾が試合に出れるようになるのは七月頃。それまでは丸山でいく積り」とルーキーでアナをうめる策を立てている。

このほかスピードがあってカットインやポストプレーのうまい西田(熊本市立)、上背があってディフェンスのよい東木(国分実業)と好素材がそろっている。

「半数がルーキーなので確かにこわい。でも調子づけば、若さも武器になるはず」と殿水監督は中出、深江両名コーチの若手育成に全幅の信頼を寄せている。

エースはいうまでもなく全日本実業団選抜の一員になった大型選手・宮本とカンのいいプレーをする富家。二人ともやる気満々だ。「平均年齢十九歳。こわいもの

知らずで生き生きしたフレッシュな試合をお見せします」という殿水監督、まず1勝をめざし、リーグが終っていたら、6位以内、いたというようになりたいと胸をはずませている。

巻き返し狙う大崎、三景

NHK運動部

杉山茂

昨年の日本リーグ男子は完全に西高東低。大崎電気(埼玉)が4位三景(東京)が5位、8位の三陽商會(東京)は入れ替え戦でも敗れ、姿を消してしまつた。

今年は大崎、三景とも意欲的な補強で、どうにか上位戦線へ顔を出すところまで、力を盛り返そうである。

△大崎電気男子▽「優勝とまではいなくても、首位争いへ残るようなチームに」というのが、ここ数年、大崎関係者のいいつづけている言葉。

名門チームにありがちな過去の栄光の重みが、必要以上に選手たちを萎縮させ、スランプ状態におちいっていたのだが、昨年あたりから、それがふつ切れてきた。

家村監督(兼選手)も「久々に好材料が多い」と、斉藤の心技両面における充実、パワーヒッター能波(大阪体大)、G K岡部(明大)の加入をあげ、自信を示す。

特に、斉藤はアジア選手権参加でいっそう空間攻撃に力をつけた彼の技術はリーグの看板になり

グが終っていたら、6位以内、いたというようになりたいと胸をはずませている。

うる。

ペテラン福本の力を借りていたG K陣も岡部の加入が刺激となつて原田の進境という思わぬ成果を生み、チームのムードも盛り上っている。

スピードとスタミナ養成のため週平均3回の練習試合をこなすなど秘かに照準を大同、湧永に当てている、とみていい。

△三景▽49年6月、破竹の勢いで進む大同に土をつけたら、その年の全日本総会で準優勝するなど一気に国内最上位へ躍りてたが、そのあとは、仕掛けの速さと得意のパス攻撃を覚えられてしまったせいか、苦しい試合をつづけている。

内藤新監督(兼選手)は、突破口を鈴木(早大)、西窪(中大)、長身・石渡(日大)ら新鋭の突進力にかけ「都会的なプレーに野性を加えたい」という。

佐々木、山村、川島、村田、中馬ら多彩な技を誇るキャリア豊かな巧者と、新人のパワーがみあえば、たしかにちがった味の三景

が期待できる。

問題は全選手の所属がバラバラで、練習時間が思うにまかせず、仕上りが遅れ気味なこと。

なにしろ、村田(昨年の得点王)などは、主動務地がホンコンで、リーグ直前に帰国するというのだから大変。

「日本リーグ前の全日本実業団でまとめあげるつもりだったのだが……」と内藤監督は、同大会の3月(来春)移行をうらむが「なんとか、2日目の大同戦で、新しい三景の力が出せるようにもってきたい」と闘志は充分だ。

日本リーグ繁栄のためには東京のチームが強くなれば、という関係者の声も大きいだけに三景の巻き返しを見守りたい。

小学生を優待…東京協会

2年目を迎えた日本リーグは、参加各チーム、開催地とも前年の反省から、新しい試みを積極的に採用しているが、チーム側では、ホームゲームで、応援バスを仕立てるプランが多く、また、唯一のクラブチーム・大阪イーグルスに支援グループともいふべき「イーグルス友の会」が生まれたのは注目される。

開催地側の企画は、本誌メ切り(5月20日)までに出揃っていないが、昨年につづいてオーブニングゲームをうけもつ東京協会(東

京都品川区東五反田二の二の七・大崎電気工業内。03-1443-1717)では、小学生の優待(入場無料)を決め、団体入場を申しこんだグループには、プログラムなどのサービスなどを行うことになっている。

和田さん(阪)が入選

公募のシンボルマーク日本リーグでは、本誌などを通じ、日本リーグの優勝旗記念品などあらゆる公式事業に使用できるシンボルマークを全国から募集していたが21点の応募があり、リーグ運営委員会常任委員会の審査の結果、大阪市の和田松夫さんの作品(1頁掲載)を入選と決め、4月27日発表した。

和田さんは、「日本リーグとハンドボール界の情熱をテーマに制作、中央の円はボールとリーグの和・統一・団結を表現、左右は闘志と意欲を示す炎(ほのお)だ」と説明している。

和田さんには記念トロフィーと、副賞3万円などが贈られる。表彰式は6月11日大阪。また、次の3氏(4点)が佳作として発表された。堤契至知(大宮市)、宮田信雄(2点、大阪市)、田中康文(大阪市) 敬称略

HONDAは無公害時代のパイオニア!!

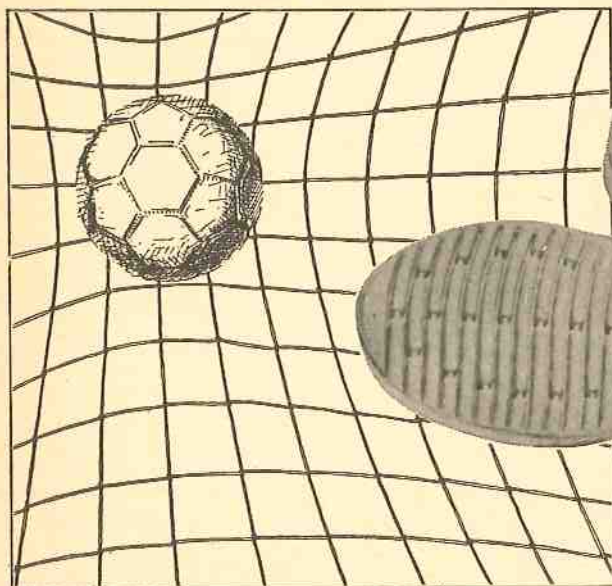


《世界のホンダ》を支えるホンダイズムとはフェアプレイを土台にした“先駆者の精神”です。先人の追従でなく、あくまでも自らの手によりよい製品をより早く世に出すこと……それは究極的にはスポーツ精神と同じ“自分との闘い”です。



本田技研工業(株)鈴鹿製作所
三重県鈴鹿市平田町1907 ☎0593)78-1212 513

ファイトを更に、かきたてる信頼感。



ホンダイザー テラックス 〈HX〉

- 横すべりやロスを解消するための斜線模様 of 合理設計底。(意匠登録390270号)
- 適度の弾性を得る二重スポンジ・クッションの彫りの深い厚底。
- 透気性にすぐれ、快適な足扱いと軽快な履き心地のために、褒れの少ないシューズとして好評をいただいております。

●サイズ/27.5-29 ●カラー/ブルー・ゴールド
●贈答品/ハンドベア(茶)



◇第2回日本リーグ前期男子メンバー

大同特殊鋼(愛知・前年1位)

- 部長 オーナー 金谷正四郎
 監督 藤井 浩一
 コーチ 野田 清
 藤中 憲二

- K1 柳川 清 熊本市商 175cm
 12 倉谷 栄治 岩国工 174
 F2 ★藤中 憲二(7)日体大 178
 ④★中井 武三(2)同志社大 180
 4 松原 光三(2)日体大 180
 5 花輪 博(3)中 大 176
 6 柳川 実(4)熊本一工 176
 7 大原 真造(1)京都産大 175
 8 中本 清明(7)安下庄高 183
 9 □蒲生 晴明 中 大 194
 10 浦田 勝之(2)熊本一工 170

本田技研鈴鹿(三重・前年3位)
 オーナー 小林 隆幸
 部長 北村 元勝
 監督 細野 秀男
 コーチ 佐藤 要二

- K1 柴田 正章 法 大 184
 12 細野 秀男 中京大 177
 F2 田上 敬三(2)法 大 177
 3 ★佐藤 要二(5)中 大 181
 4 喜井 美雄(13)日体大 178
 5 豊岡維佐夫 宇部工 184
 6 柳 隆司(1)法 大 179
 7 高木 徹(1)岩国工 173
 8 川上 雄二 榊原中 169
 9 松永 章 熊本市商 168
 10 天野 充彦(16)新居浜工 170
 11 嶋林 護 富山北部高 179
 13 □西田 民夫 京都産大 176
 14 勝田 明 名城大 171
 15 中田 隆一 国士館大 166

三 景(東京・前年5位)
 オーナー 清水 正一
 部長 永井 博
 監督 内藤 正美
 コーチ 喜田 建男

- K1 佐藤 寿仁 法 大 175
 12 小林 利男 駒込高 173
 F2 佐々木健一(2)中 大 172
 3 内藤 正美(9)明星高 170
 4 □鈴木 健文 早 大 174
 ⑤ 山村 佳生(8)中 大 175
 6 川島 一雄(2)法 大 176

大崎電気(埼玉・前年4位)
 オーナー 渡辺 和美

- 15 市原 則之 広島修道大 181
 14 □追 茂 広島修道大 177
 11 戸田 栄一(12)立 大 170
 10 山本 伸二(25)名城大 176
 9 松本 義樹(27)中 大 175
 8 藤本 康生(8)中 大 175
 7 戸田 政弘(3)中 大 173

景(東京・前年5位)
 オーナー 清水 正一
 部長 永井 博
 監督 内藤 正美
 コーチ 喜田 建男

- K1 川上 馨 川上 馨
 監督 家村 一敏
 マネジャー 小松原保彦
 K1 福本 弘 芝浦工大 173
 12 □岡部 大明 大 183
 16 原田 昭昌 聖光学工 180
 F2 佐藤 章治(12)相模台工 176
 3 井手 信一(27)法 大 170
 4 橋本 隆三(4)法 大 172
 5 坂口 健二(4)水俣工 170
 6 齊藤 幸司(23)日体大 174
 7 新田 明 水俣高 175
 8 □能波 羊二 大阪体大 182
 9 佐伯 安治 熊本市商 182
 10 椿原 美春 久留米工 174
 11 武藤 保宜 久留米工 170
 13 飯田 信行(8)同志社大 187
 14 家村 一敏(14)立 大 180

大同特殊鋼(愛知・前年1位)

- 部長 オーナー 金谷正四郎
 監督 藤井 浩一
 コーチ 野田 清
 藤中 憲二

- K1 柳川 清 熊本市商 175cm
 12 倉谷 栄治 岩国工 174
 F2 ★藤中 憲二(7)日体大 178
 ④★中井 武三(2)同志社大 180
 4 松原 光三(2)日体大 180
 5 花輪 博(3)中 大 176
 6 柳川 実(4)熊本一工 176
 7 大原 真造(1)京都産大 175
 8 中本 清明(7)安下庄高 183
 9 □蒲生 晴明 中 大 194
 10 浦田 勝之(2)熊本一工 170

本田技研鈴鹿(三重・前年3位)
 オーナー 小林 隆幸
 部長 北村 元勝
 監督 細野 秀男
 コーチ 佐藤 要二

- K1 柴田 正章 法 大 184
 12 細野 秀男 中京大 177
 F2 田上 敬三(2)法 大 177
 3 ★佐藤 要二(5)中 大 181
 4 喜井 美雄(13)日体大 178
 5 豊岡維佐夫 宇部工 184
 6 柳 隆司(1)法 大 179
 7 高木 徹(1)岩国工 173
 8 川上 雄二 榊原中 169
 9 松永 章 熊本市商 168
 10 天野 充彦(16)新居浜工 170
 11 嶋林 護 富山北部高 179
 13 □西田 民夫 京都産大 176
 14 勝田 明 名城大 171
 15 中田 隆一 国士館大 166

三 景(東京・前年5位)
 オーナー 清水 正一
 部長 永井 博
 監督 内藤 正美
 コーチ 喜田 建男

- K1 佐藤 寿仁 法 大 175
 12 小林 利男 駒込高 173
 F2 佐々木健一(2)中 大 172
 3 内藤 正美(9)明星高 170
 4 □鈴木 健文 早 大 174
 ⑤ 山村 佳生(8)中 大 175
 6 川島 一雄(2)法 大 176

大崎電気(埼玉・前年4位)
 オーナー 渡辺 和美

- 15 市原 則之 広島修道大 181
 14 □追 茂 広島修道大 177
 11 戸田 栄一(12)立 大 170
 10 山本 伸二(25)名城大 176
 9 松本 義樹(27)中 大 175
 8 藤本 康生(8)中 大 175
 7 戸田 政弘(3)中 大 173

景(東京・前年5位)
 オーナー 清水 正一
 部長 永井 博
 監督 内藤 正美
 コーチ 喜田 建男

- K1 川上 馨 川上 馨
 監督 家村 一敏
 マネジャー 小松原保彦
 K1 福本 弘 芝浦工大 173
 12 □岡部 大明 大 183
 16 原田 昭昌 聖光学工 180
 F2 佐藤 章治(12)相模台工 176
 3 井手 信一(27)法 大 170
 4 橋本 隆三(4)法 大 172
 5 坂口 健二(4)水俣工 170
 6 齊藤 幸司(23)日体大 174
 7 新田 明 水俣高 175
 8 □能波 羊二 大阪体大 182
 9 佐伯 安治 熊本市商 182
 10 椿原 美春 久留米工 174
 11 武藤 保宜 久留米工 170
 13 飯田 信行(8)同志社大 187
 14 家村 一敏(14)立 大 180

大同特殊鋼(愛知・前年1位)

- 部長 オーナー 金谷正四郎
 監督 藤井 浩一
 コーチ 野田 清
 藤中 憲二

- K1 柳川 清 熊本市商 175cm
 12 倉谷 栄治 岩国工 174
 F2 ★藤中 憲二(7)日体大 178
 ④★中井 武三(2)同志社大 180
 4 松原 光三(2)日体大 180
 5 花輪 博(3)中 大 176
 6 柳川 実(4)熊本一工 176
 7 大原 真造(1)京都産大 175
 8 中本 清明(7)安下庄高 183
 9 □蒲生 晴明 中 大 194
 10 浦田 勝之(2)熊本一工 170

本田技研鈴鹿(三重・前年3位)
 オーナー 小林 隆幸
 部長 北村 元勝
 監督 細野 秀男
 コーチ 佐藤 要二

- K1 柴田 正章 法 大 184
 12 細野 秀男 中京大 177
 F2 田上 敬三(2)法 大 177
 3 ★佐藤 要二(5)中 大 181
 4 喜井 美雄(13)日体大 178
 5 豊岡維佐夫 宇部工 184
 6 柳 隆司(1)法 大 179
 7 高木 徹(1)岩国工 173
 8 川上 雄二 榊原中 169
 9 松永 章 熊本市商 168
 10 天野 充彦(16)新居浜工 170
 11 嶋林 護 富山北部高 179
 13 □西田 民夫 京都産大 176
 14 勝田 明 名城大 171
 15 中田 隆一 国士館大 166

三 景(東京・前年5位)
 オーナー 清水 正一
 部長 永井 博
 監督 内藤 正美
 コーチ 喜田 建男

- K1 佐藤 寿仁 法 大 175
 12 小林 利男 駒込高 173
 F2 佐々木健一(2)中 大 172
 3 内藤 正美(9)明星高 170
 4 □鈴木 健文 早 大 174
 ⑤ 山村 佳生(8)中 大 175
 6 川島 一雄(2)法 大 176

大崎電気(埼玉・前年4位)
 オーナー 渡辺 和美

- 15 市原 則之 広島修道大 181
 14 □追 茂 広島修道大 177
 11 戸田 栄一(12)立 大 170
 10 山本 伸二(25)名城大 176
 9 松本 義樹(27)中 大 175
 8 藤本 康生(8)中 大 175
 7 戸田 政弘(3)中 大 173

景(東京・前年5位)
 オーナー 清水 正一
 部長 永井 博
 監督 内藤 正美
 コーチ 喜田 建男

- K1 川上 馨 川上 馨
 監督 家村 一敏
 マネジャー 小松原保彦
 K1 福本 弘 芝浦工大 173
 12 □岡部 大明 大 183
 16 原田 昭昌 聖光学工 180
 F2 佐藤 章治(12)相模台工 176
 3 井手 信一(27)法 大 170
 4 橋本 隆三(4)法 大 172
 5 坂口 健二(4)水俣工 170
 6 齊藤 幸司(23)日体大 174
 7 新田 明 水俣高 175
 8 □能波 羊二 大阪体大 182
 9 佐伯 安治 熊本市商 182
 10 椿原 美春 久留米工 174
 11 武藤 保宜 久留米工 170
 13 飯田 信行(8)同志社大 187
 14 家村 一敏(14)立 大 180

大同特殊鋼(愛知・前年1位)

- 部長 オーナー 金谷正四郎
 監督 藤井 浩一
 コーチ 野田 清
 藤中 憲二

- K1 柳川 清 熊本市商 175cm
 12 倉谷 栄治 岩国工 174
 F2 ★藤中 憲二(7)日体大 178
 ④★中井 武三(2)同志社大 180
 4 松原 光三(2)日体大 180
 5 花輪 博(3)中 大 176
 6 柳川 実(4)熊本一工 176
 7 大原 真造(1)京都産大 175
 8 中本 清明(7)安下庄高 183
 9 □蒲生 晴明 中 大 194
 10 浦田 勝之(2)熊本一工 170

本田技研鈴鹿(三重・前年3位)
 オーナー 小林 隆幸
 部長 北村 元勝
 監督 細野 秀男
 コーチ 佐藤 要二

- K1 柴田 正章 法 大 184
 12 細野 秀男 中京大 177
 F2 田上 敬三(2)法 大 177
 3 ★佐藤 要二(5)中 大 181
 4 喜井 美雄(13)日体大 178
 5 豊岡維佐夫 宇部工 184
 6 柳 隆司(1)法 大 179
 7 高木 徹(1)岩国工 173
 8 川上 雄二 榊原中 169
 9 松永 章 熊本市商 168
 10 天野 充彦(16)新居浜工 170
 11 嶋林 護 富山北部高 179
 13 □西田 民夫 京都産大 176
 14 勝田 明 名城大 171
 15 中田 隆一 国士館大 166

三 景(東京・前年5位)
 オーナー 清水 正一
 部長 永井 博
 監督 内藤 正美
 コーチ 喜田 建男

- K1 佐藤 寿仁 法 大 175
 12 小林 利男 駒込高 173
 F2 佐々木健一(2)中 大 172
 3 内藤 正美(9)明星高 170
 4 □鈴木 健文 早 大 174
 ⑤ 山村 佳生(8)中 大 175
 6 川島 一雄(2)法 大 176

大崎電気(埼玉・前年4位)
 オーナー 渡辺 和美

- 15 市原 則之 広島修道大 181
 14 □追 茂 広島修道大 177
 11 戸田 栄一(12)立 大 170
 10 山本 伸二(25)名城大 176
 9 松本 義樹(27)中 大 175
 8 藤本 康生(8)中 大 175
 7 戸田 政弘(3)中 大 173

景(東京・前年5位)
 オーナー 清水 正一
 部長 永井 博
 監督 内藤 正美
 コーチ 喜田 建男

- K1 川上 馨 川上 馨
 監督 家村 一敏
 マネジャー 小松原保彦
 K1 福本 弘 芝浦工大 173
 12 □岡部 大明 大 183
 16 原田 昭昌 聖光学工 180
 F2 佐藤 章治(12)相模台工 176
 3 井手 信一(27)法 大 170
 4 橋本 隆三(4)法 大 172
 5 坂口 健二(4)水俣工 170
 6 齊藤 幸司(23)日体大 174
 7 新田 明 水俣高 175
 8 □能波 羊二 大阪体大 182
 9 佐伯 安治 熊本市商 182
 10 椿原 美春 久留米工 174
 11 武藤 保宜 久留米工 170
 13 飯田 信行(8)同志社大 187
 14 家村 一敏(14)立 大 180

立石電機(熊本・前年1位)

オナー 立石 孝雄
部長 浅野 洸
監督 井 薫

K1★和田 祥子 二俣川高187cm

12 丸山かよ子 熊本女商 186

F2 篠田 享子 下関西高 183

3 山下恵美子②天草農 180

4 平下 涼子⑥牛深高 182

5 紀野奈々美⑧大分東高 186

6 林 千恵①清友高 183

7 池湖 澄江⑩大谷高 180

8 橋ノロフサ子 小林商 183

9 桑原 広子 熊本女商 182

10 姫野五十鈴 大分東高 183

11 羽立 節子 神崎農 180

13 山下るり子 大矢野高 189

日本ビクター(茨城・前年2位)

オナー 垣木 邦夫

部長 富田 悟

監督 池田 鉄哉

コーチ 池田二三恵

マネジャー 羽鳥美代子

K1 鈴木はる子 昭和学院 171

12 埴 てる子 銚田二高 180

F2 蓮見 彰子⑦昭和学院 183

3★加藤美起子⑩浦谷高 185

4 穂積美保子⑩浦谷高 188

5 小島 和子②水海道二高184

6 斉藤ゆき子①銚田二高 185

7 染谷 保子②昭和学院 185

8 池田二三恵⑤昭和学院 187

9 藤原久美子①銚田二高 185

10 伊藤 珠美 三宅高 180

11 江橋 正子 川口北高 185

13 岩城 由江 清水商 181

14 寺村かずみ 秋田和洋女 184

15 斉藤ますえ 浦谷高 187

東京重機(東京・前年3位)

オナー 山岡 憲一

部長 山岡 建夫

監督 近藤 金博

コーチ 古佐原ひろ子

マネジャー 寺田美津子

K1 佐久間 接 三宅高 187

F2 鈴木久美子⑩秋田和洋女 184

3 折口 律子⑨山陽女高 180

4 古谷 裕子 秋田和洋女 183

5 宮下 直子 三宅高 182

6 寄田美登里 山陽女高 185

7 寺田美津子 秋田和洋女 184

8 横山祐美子⑩秋田和洋女 189

9 細谷ミネ子 須賀川高 188

10 沖山 元子 三宅高 187

11★古佐原ひろ子⑩小高商 183

ブラザー工業(愛知・前年4位)

オナー

部長 早川 一雄

監督 白神 邦雄

マネジャー 日高さかえ

K1 山本 福代 佐世保商 184

12 屋比久直子 知念高 180

F2 岩井 絹子④武庫川女大 183

3 山中さゆり②三本松高 182

4 則武美智子 富田女高 187

5 小森久里子⑧佐世保商 186

6 木下 順子 中芸高 180

7 宮平 恵子⑩那覇商 181

8 植田 和子 清水商 185

9 平井 千春 岐阜南高 188

10 宮本 育代 三本松高 184

11 中川しげみ⑨小松市女高 187

13 川村 豊子 国分実業 183

14 小谷五十江 新宮高 181

15 岡山 清枝 粉河高 185

ジャスコ(三重・前年5位)

オナー 岡田 卓也

部長 藤井 聖司

監督 鈴木 義男

コーチ 梶岡 俊介

マネジャー 中原 孝子

K1 久保 徳子 赤羽中 181

12 山本 一枝 大淀中 187

F2 平田 裕子⑤宇部女高 184

3 松下 仁美⑩三本松高 183

4 林 節子⑩市郷学園 187

5 金田 孝子⑩四日市高 187

6★鈴木 洋子⑩津女高 181

7 河田 栄子⑩山陽女高 187

8 笠 富子⑩中部中 188

9 若田貴美子⑩大淀中 181

10 横山 澄江 山陽女高 189

11 辻村 典子 市郷学園 186

13 宮崎 充代 津女高 187

14 重村美智子 山陽女高 186

15 中原 孝子 美弥中央高 180

日立栃木(栃木・前年6位)

オナー 権守 博

部長 桑名 照雄

監督 伊藤 宅幸

コーチ 阿部徳之助

マネジャー 藤田 恭子

K1 桑谷 信子 国学院栃木 182

12 高橋アヤメ 花巻農 184

15 寺沢 悦美 三宅高 184

F2 山井マチ子⑥国学院栃木 188

3 晴山 節子②岩手女高 188

4 吉田 良子 古河二高 184

5 小根沢まり子⑥下仁田高 184

6 荒木 利子①結城二高 186

7 田村 京子 平館高 180

8 大輪 桂子 石岡商 184

9 山戸 妙子 光華高 186

10 島田さゆり⑩明倫高 182

11 水上 清美 高岡女高 185

13 山口 京子 竹田女高 185

14 鈴井あけみ②日体大 180

大崎電気(埼玉・前年7位)

オナー 渡辺 和美

部長 川上 馨

監督 谷口 俊郎

マネジャー 小松原保彦

K1 中島 峰子 神崎農高 184

12 藤村美和子 岩手女高 186

F2 中村三千代②佐世保女高 184

3 席定 洋子⑦夙川学院高 188

4 工藤 淑子 岩手女高 188

5 内野貴代美⑥鹿本商工 181

6 大場 裕子⑩竹田女高 184

7 深堀 安子⑩佐世保商 182

8 佐々木美知子 松江家政 184

9 西 典子⑦佐世保商 187

10 陽田伊都子④夙川学院高 180

11 小笠原愛子 釜石商 185

大和銀行(大阪・新加盟)

オナー 永敷 克美

部長 永敷 克美

監督 殿水 幸雄

コーチ 中出 盛雄

深江幸次郎

K1 中尾 春美 熊本市高 182

12 丸山あけみ 熊本女商 184

15 佐藤 直美 新居浜市商 180

F2 岡村 道子 門真高 182

3 清水 典子 住吉学園 186

4 冨家世都子 鶴見商 189

5 増永 真弓 熊本市高 189

6 義川るり子 国分実業 180

7 内海美智子 新居浜市商 180

8 楊枝三智代 福島女高 188

9 西田 早苗 熊本市高 188

10 宮本 啓子 新居浜市商 185

11 東木いづみ 国分実業 189

13 中武 抄子 西都商 180

14 片地喜代美 小林商 180

印は新人、▽印は移籍または

復籍、★印は前年のベストセブ

ン、選手名下の○内数字は前年

の日本リーグにおける得点数

◇第2回日本リーグ前期女子メンバー

来春の世界選手権(男子)

上位6ヶ国にモスクワ出場権

IHF(国際ハンドボール連盟)は5月5日、一九八〇年(昭55)のモスクワ・オリンピック男子12カ国を次のように内定した。

- 一、来年二月デンマークで開く第9回世界選手権Aグループの上位6カ国
- 一、一九七九年(昭54)二月に開かれる第10回世界選手権Bグループの上位2カ国
- 一、アジア大陸代表1カ国。アメリカ大陸代表1カ国。アフリカ大陸代表1カ国。
- 一、開催国(ソ連)決定

□……モスクワが早々と始動した。配分は極めて常識的な線に落ちつき、日本は(来春の世界選手権に出場できるものとして)ベストシックスにもれても、アジア予選で浮上するチャンスが残される。

しかし、モスクワオリンピックは、日本体協やJOC(日本オリンピック委)の査定が、いちだんと厳しくなるものと予想され、世界選手権でベストシックスまたはそれに準ずるランクは確保してお

なければならない。第10回世界選手権Cグループは来年11月行われ、上位2カ国がBグループに進むことも同時に発表されている。□……今回の決定で、第10回世界選手権のB、Cグループがオリンピックに結びつくことが明さらか

日本、クウェートなど4ヶ国で

世界選手権アジア予選

第9回世界選手権Aグループのアジア、アフリカ、アメリカ各地域予選エントリーは4月30日締切られ、注目のアジア地域は日本、クウェート、サウジアラビア、台湾の4カ国が届け出たにとどまった。渡辺和美IHF理事(アジア選

出)から、日本協会・荒川清美理事長へ5月9日連絡があったもので、予想された韓国、インド、シリアなどは申しこまなかった。予選期は今秋10月末までと決まられており、渡辺IHF理事によつて、近く競技法式(組み合わ

くなり、モスクワオリンピックは「第10回世界選手権Aグループ」を兼ねる形になる。併称されるかどうかはともかく、実質的にはモントリオール以降、2年おきに世界選手権が開かれる勘定だ。

なお、男子が12カ国に確定したため、モスクワ・オリンピックの女子は自動的に6カ国で行われることが決まった。参加国の決めかたは、まだ発表されていない。

せ)や会場などが発表される予定だが、同理事は非公式ながら「日本対台湾、クウェート対サウジアラビアをまず行ない、その勝者で決勝(いずれも2回戦制)」を日本協会へ示した模様だ。

日本開催の公算も

□……僅か4カ国の参加を意外とされるムキもあるが、日本協会周辺は予想どおりとする見方が強

い。これは、4月にアジア選手権が開かれたばかりで、当分アジア諸国は、アジアにおける大会を第一とする傾向が強まったこと、しかも、日本が圧倒的な強さをみせ、「世界」への望みがうすいことが手伝わっている。

また、オリンピック定着も微妙に影響しているようで、2年後のオリンピック予選は、かなりの国が集まるものとみられる。

ただ、韓国の不参加だけは、日本協会関係者も首をひねっており改めてアジア選手権にかけていた同国の姿勢がふり返られている。

□……さて、予選運営だが、渡辺IHF理事が内示したとも伝えられる極東サイドとアラブサイドの取り組みが、現状では最善である

問題。問題は開催地。日本×台湾は台湾で行ない、日本が勝った場合は決勝は、日本またはクウェートあるいはリヤドで行うことになるのではなからうか。

日本と台湾の過去の対戦成績は昨年3月のモントリオールオリンピック予選における40-13、42-16。クウェートとはアジア選手権の30-17、サウジアラビアとは同27-13である。

今秋女子のBグループ

第7回世界女子選手権Bグループは、今冬2月3日から10日まで

第9回世界男子選手権Aグループ予選リーグ組み分け

- ▽A組 西ドイツ、ユーゴスラビア、チェコ、アメリカ地域代表
- ▽B組 ソ連、デンマーク、スペイン、アイスランド
- ▽C組 ルーマニア、ハンガリー
- ▽D組 エストニア、フィンランド
- ▽E組 ポーランド、スウェーデン、ブルガリア、アジア地域代表
- ▽F組 西ドイツが開かれるが、IHFはこのほど予選リーグの組み分けを発表した。イスラエル、イギリスの出場が注目される。

なお、来年12月チェコで開かれるAグループの参加国はモントリオール・オリンピックの上位3カ国(ソ連、東ドイツ、ハンガリー)、開催国(チェコ)のほかBグループ上位5カ国、アジア、アフリカアメリカ地域から各1カ国、計12カ国の予定。

アジア地域予選の詳細は発表されていないが、来春1-4月になるものとみられている。
(Bグループ予選リーグ組み分け)
▽A組 ノルウェー、スペイン、オランダ、西ドイツ
▽B組 ユーゴ、ブルガリア、フランス

- ▽C組 ルーマニア、スウェーデン、スイス
- ▽D組 ポーランド、デンマーク
- ▽E組 イスラエル、イギリス。

世界ジュニア(男子)でソ連優勝

第1回世界ジュニア男子選手権は、4月11日から19日までスウェーデンのヨテボリに、次代をになう21才以下(一九五六年以降生まれ)の若いナショナルチーム・21カ国が参加して開かれた。

できるだけ実戦の場を、という配りよから、2、3カ国による8組の予選ラウンドのあと、ベストエイトを2組に分けて準決勝リーグを行ったほか、下位リーグも組まれ、最後に1位から22位までを決定する順位戦11試合が争われた。

▽予選リーグ主な記録

ソ連	21	15	東ドイツ
東ドイツ	23	19	ソ連
スウェーデン	22	21	スイス
デンマーク	16	15	ルーマニア
スペイン	17	11	フランス
ハンガリー	21	16	イスラエル
ハンガリー	17	14	チェコ
西ドイツ	14	13	オーストリア
ソ連	34	13	デンマーク
ユーゴ	23	20	スウェーデン
ソ連	16	12	ユーゴ
スウェーデン	25	19	デンマーク
ユーゴ	26	19	デンマーク
ソ連	31	19	スウェーデン
ハンガリー	14(分)	14	スペイン
西ドイツ	16(分)	16	ポーランド
ポーランド	24	23	スペイン
西ドイツ	16	12	ハンガリー
ハンガリー	26	19	ポーランド
スペイン	21	18	西ドイツ

(注)4カ国とも1勝1分1敗の同率となり、得失点差で①ハンガリー②スペイン③西ドイツ④ポーランドの順

▽9、16位決定戦予備リーグA組
順位①チェコ②フランス③オーストリア④オランダ

▽同B組順位①東ドイツ②ルーマニア③スイス④クウェート(東ドイツ×ルーマニアは21-21)

▽17、21位決定戦予備リーグA組

順位①ノルウェー②モロッコ
▽同B組順位①イスラエル②マダガスカル③チュニジア(棄権扱い)別項参照)

4位にスペイン
クウェートは16位

▽19、20位決定戦
モロッコ 38-23 マダガスカル

▽17、18位決定戦
イスラエル 20-18 ノルウェー

▽15、16位決定戦
オランダ 23-17 クウェート

▽13、14位決定戦
スイス 23-15 オーストリア

▽11、12位決定戦
ルーマニア 28-20 フランス

▽9、10位決定戦
東ドイツ 23-21 チェコ

▽7、8位決定戦
ポーランド 18-8
11-8
11-8
11-8
17
11-1
11-1
11-1
11-1
17
11-1
11-1
11-1
11-1
17
11-1
11-1
11-1
11-1
17

▽5、6位決定戦
西ドイツ 21(17-19) 19 スウェーデン

▽3、4位決定戦
ユーゴ 24(12-12) 21
12-12
13-8
21
スペイン

▽1、2位決定戦
ソ連 24(11-13) 10
11-13
11-5
10
ハンガリー

チュニジアにペナルティか

イスラエル戦拒む

4月11日からスウェーデンで開かれていた第1回世界ジュニア男子選手権の第6日(4月18日)、17、21位決定戦予備リーグB組に組まれていたチュニジア×イスラエル戦で、チュニジアが対戦拒否するという事件がおきた。

IHF(国際ハンドボール連盟)の主催する国際大会で、このようなトラブルは初めてといえ、IHFは事態を重視、チュニジアになんらかのペナルティが課せられる模様だ。

日本協会消息筋では、戒告などではまずまず、期限つき出場停止も考えられるとしているが、その場合アフリカ諸国がどう反応するか大きな問題に発展することもあり得るだけに、なりゆきを見守っている。

ブカレストが久々に優勝

男子ヨーロッパ杯

第17回男子ヨーロッパ杯の決勝戦ステアウア・ブカレスト(ルーマニア)×チェスカ・モスクワ(ソ連)の試合は、4月24日西ドイツ・ドルトムントのウエストファレンホールに三千のファンを集めて行われ、21-20(前半14-9)というきわどい勝負でステアウア・ブカレストが勝ち、第9回(一九六七)以来、9年ぶり2

度目の優勝を飾った

試合は期待どおりの大接戦で、ステアウアは前半5点差をつけたが、チェスカの猛反撃にあって後半14分同点とされ、そのあとは一進一退、残り5分すぎステアウアはビルトランのこの日、8、9点目のゴールでチェスカを突きはなした。

MAI・モスクワ勝つ

男子カップス

第2回男子ヨーロッパ・カップ・オブ・カップス(ウインナーズ・カップ)の決勝戦MAI・モスクワ(ソ連)×SSC・マグデブルグ(東ドイツ)の試合は、4月28日西ドイツ・ドルトムントのウエストファレンホールに五千をこす観衆を集めて行われ、イリン、マキシモワらのモスクワが、ドライボ、ゲルラツチらのマグデブルグを18-17(前半9-7)で退け初優勝した。

(今月は「海外トピックス」休載)

来春、西独く 日本協会は西ドイツ来日か イツの男子クラブ「リーベス・アーバンゲン」と女子クラブ「VRF・マンハイム」が、来春4月来日を希望していることを明らかにし、各地へ照会中である。

男子は州リーグ所属だが、女子は全国リーグ南地区で今季4位の強豪。

全国からの推せんで「ヤング(男)」

幸田(男子)、横地(女子)両強化部長も決定

強化委員会

注目の強化委員会は、4月17日5月15日と2回の委員会(強化部門のみ)を開き、幸田理事の男子強化部長、横地理事の女子強化部長正式就任をふくむ委員会内人事「ヤング全日本(男)」復活など活動方針を決定。6月19日の全国理事会に提出する注目の男女強化コーチと新ナショナルチームのリストアップまでを完了した。(II次号発表)

門に分かれ、このうち強化部門は渡辺委員長(常務理事)と、幸田横地両部長(理事)さらに五加盟団体の代表と日本リーグから二名の委員が送りこまれて構成されている。

一方、総務部門(事務組織)はこれまでの技術現場一本やりの頂点強化対策を、能率的、多角的に運行する目的で設けられ、渡辺委員長が、4月以来、候補者を説得別掲のようにまとめあげた。

強化委員会のスタッフは、本誌既報のとおり、強化部門と総務部

と、メデイカルコミティ(トレーニング・ドクター)は、6月15日までに決定される。

そして、「ヤング全日本」のコーチは、これまでのように「独立した人選ではなく、男子ナショナルチーム・コーチングスタッフの一人をヤング専従とすることに

強化委員会のスタッフは、本誌既報のとおり、強化部門と総務部

と、メデイカルコミティ(トレーニング・ドクター)は、6月15日までに決定される。

そして、「ヤング全日本」のコーチは、これまでのように「独立した人選ではなく、男子ナショナルチーム・コーチングスタッフの一人をヤング専従とすることに

強化委員会のスタッフは、本誌既報のとおり、強化部門と総務部

と、メデイカルコミティ(トレーニング・ドクター)は、6月15日までに決定される。

そして、「ヤング全日本」のコーチは、これまでのように「独立した人選ではなく、男子ナショナルチーム・コーチングスタッフの一人をヤング専従とすることに

強化委員会のスタッフは、本誌既報のとおり、強化部門と総務部

と、メデイカルコミティ(トレーニング・ドクター)は、6月15日までに決定される。

そして、「ヤング全日本」のコーチは、これまでのように「独立した人選ではなく、男子ナショナルチーム・コーチングスタッフの一人をヤング専従とすることに

強化委員会のスタッフは、本誌既報のとおり、強化部門と総務部

と、メデイカルコミティ(トレーニング・ドクター)は、6月15日までに決定される。

そして、「ヤング全日本」のコーチは、これまでのように「独立した人選ではなく、男子ナショナルチーム・コーチングスタッフの一人をヤング専従とすることに

強化委員会のスタッフは、本誌既報のとおり、強化部門と総務部

と、メデイカルコミティ(トレーニング・ドクター)は、6月15日までに決定される。

そして、「ヤング全日本」のコーチは、これまでのように「独立した人選ではなく、男子ナショナルチーム・コーチングスタッフの一人をヤング専従とすることに

た。
推せんにあたっては「身長183cm以上」を条件とし、これ以下の選手は、高校低学年で今後183cm以上になる可能性のあるいは特異な技能をもつ者に限ることとした。

独立色が強まった強化委だが、施策の上で各組織とラインを結びあえば、浮き上がりさがけられるその意味からもこの方針は評価されている。

実業団、自衛隊の若手については、それぞれの全国連盟から推せんを受け、高専界については改めて検討することになる。

女子のヤング編成についても一部の委員から提唱があったが、相変わらずトップクラスの年齢層が若く、高校の優秀選手だけをリストアップして活動するのも課題が多いため、当分見送りとされた。

第3回強化委員会の日程は未定

強化委員会首脳の話

渡辺慶寿委員長 「完全独立」といわれても、まだまだ初歩的な理解を得ることに時間がかかるあせらず、じっくりと活動を進めたい。

強化路線は現在の力をどう今後につなげるかが主体になる来年の世界選手権(男女)もモスクワオリンピックまでで区切らず、とりあえずのゴールを一九八四年のオリンピック(開催地

未定)に置きたい。

私ももっぱら、強化体制の組織づくりにあたり、ナショナルチームは男女両部長とコーチングスタッフにまかせるつもりだ独立を果たすには、資金の要付けも必要で、強化委員会内に資金担当も置きたい。

幸田末之男子部長 理事に加った初年度に重要なポストを委せられ責任を感じている。ナショナルチームの活動が存分にできるような精いっぱい努力する。

ナショナル、ヤングとも現在は全国連盟の力を借りているが将来は、ブロック別に種別の枠をとり払った「地域ナショナル」を造り、全日本に結びつけるようなシステムにしたい。

有望選手の発掘については、コーチ陣だけにまかせず私自身もできる限り見て歩きたい。

横地宇吉女子部長 女子の強化責任者が組織内に置かれるのは初めてだそうで、責任が重い。

当面の目標は、来年12月の世界選手権だが、各チームとも若返ったようだし、全日本も一から出直さなければなるまい。

できれば、来年3月頃、ヨーロッパ遠征を行なって、経験を積ませたい。

この遠征には、国内各チームのコーチから希望者を募って同行させてみたい。

専門委員会の人選進む

日本協会活動の中心を、これまでの常務理事会—理事会から、各専門委員会に置きかえるという新体制は、多くの注目と期待を集めながら、スタート後2カ月を経過したが、その成否を握る各委員会人事は、急ピッチで進み、本誌が切り(5月20日)までに、次のような決定(一部は内定)をみた。

各委員会は、6月からいよいよ本格的な活動に入るが、内外に多くの課題をかかえているだけに、どのような新しい施策、方向が打ち出されるか、興味深い。

なお重複している委員の調整や追加リストアップなどがこのあと行われることになっている。

編集委員会スタッフは6月10日に発表される予定。

昭和52・53年度日本協会専門委員会名簿

技術委員会

▽委員長 大西武
三(理事)、▽委員
森恭一(理事)、富永助(理事)、安達精太(北海道)、北村尚英(東北)山口吉弘(北信越)、家村一敏(関東)、浅野克彦(東海)、久保田広次(近畿)、松原紀機(中国)、石原達夫(四国)、今村孝一(九州)、藤原佑(全日本学連)、大野文雄(全国高体連)、池田鉄哉(全日本実連)、北川勇喜(全日本教職員連)

房二。

渉外委員会

▽委員長 境井秀三(常務理事)、
▽委員 横地宇吉(理事)、高田日呂美(理事、国内事務担当)、田中秀夫(理事)、青木規子(本部推せん)

普及指導委員会

▽委員長 勝繁夫(理事)
▽委員 遠藤健次(理事)、伊藤和夫(理事)、八重樫英治(北海道)、錠谷寿明(東北)、大谷文雄(北信越)、高橋隆夫(関東)、岡田重博(東海)、山中善之輔(近畿)、船江昭光(中国)、酒井満(四国)、六戸幸一(九州)、田中秀夫(全日本学連・理事)、永井勝雄(全国高体連)、福本弘(全日本実連)、島田房二(全日本教職員連)、室川正治(全日本自衛隊連)、平岡秀雄、水上二、浅野証也(以上本部推せん)

企画委員会

▽委員長 山田哲雄(理事)▽委員 石切山稔治(理事)、入江暢一(理事)、越智武(理事)、高橋健夫(理事)、栗岩淳一、鈴木亮一、手島光山口毅、福田誠(以上本部推せん)

財務委員会

▽委員長 島田清史(常務理事)▽委員 柳沢民弥(理事)、中沢重夫(理事)、光島浩(理事・兼会計担当理事)

審判審査委も決まる

日本協会は、昭和52、53年度の日本協会審判審査委員会のメンバーを次のように決め、発表した。

入江暢一、佐藤敦、藤田八郎、嶋田新太郎

記念行事は12月か

日本協会は、来年2月2日に創立40周年を迎えるが、嶋田新太郎理事を委員長とする記念行事委員会は、同時期が、男子の世界選手権(デンマーク)と重なることなどもあって、記念行事を今冬12月の第29回全日本総合選手権(東京)時に開くことを検討している。

荒川理事長、要職重なる

さきに日本体協理事、JOC(日本オリンピック委)常任委員に選出された日本協会・荒川清美理事長は、その後さらに日本体協の競技力向上委員、国体委員、国民スポーツ委員に選任された。

いずれも、国内アマチュアスポーツ界の最先端にある要職。

高体連、条件つきで「共催」

高校選抜ハンドボール 全国高体連は、5月24日東京で理事会を開き、さきに青少年運動競技中央連絡協議会で承認された高校生対象行事のうち、日本ハンドボール協会企画による「第1回高校選抜ハンドボール大会」(53年3月26・28日・名古屋)の名義共催について審議、「この大会のための予選をブロック、県とも開かない」「参加者に経費の負担をかける」となどを条件として承認した。

海上下総が3連勝

全日本自衛隊選手権 第9回全日本自衛隊選手権は5月19日から22日までの4日間、東京・駒沢体育館に全国から25チームが参加して開かれた。

前年の成績によるシードにチーム以外の13チームによってまず予選トーナメント、そのあと16チームの決勝トーナメントが争われたが、決勝は3年つづけて海上下総(千葉)×勝田(茨城)の顔合せ、下総がエース平野(全日本)の活躍で18-10と快勝、3年連続4度目の優勝を飾った。

女子エキシビジョンは、3チームのリーグ戦で、三宿高等看護学院(東京)が勝った。(詳報次号)

3回目を迎えた少年の部は武山少年工科大学(神奈川県)が江田島少年術科学校(広島)を16-6で破り2年ぶり2度目。

女子エキシビジョンは、3チームのリーグ戦で、三宿高等看護学院(東京)が勝った。(詳報次号)

注) いわゆる高校選抜大会は、

現在バレーボール、バスケットボールなど13競技が行われているがこのうち、全国高体連が名義共催しているのは8競技。ハンドボールは9番目の申請だった。

最近の理事会では、選抜大会の乱立にブレーキをかける発言が目立ち、ハンドボールは、その渦中にとびこんだ感で、付帯条件を

守ることがこれまでになく、強く念押しされた。

予選会については、新人戦などを代行すれば解決できるが、経費については、6月19日の全国理事会で、対策がこうじられよう。いまのところ、旅費負担が限度とみられ日本協会財政とのからみで問題は多い。

日本協会のウィークポイント
企画力、事業力の乏しさである。

審判委が比較的ヒットをとばしているのが目立つ程度で、あとは
辛直にいった、旧来事業の色を時
おり塗りかえるぐらいいのものだ。

もっとも、この数年はオリンピ
ック採用で追いまくられ、世界で
もまれな密室試合まで行われる
ハメになったが、そう何時までも
オリンピックだけで回らせてい
るわけにはいくまい。

日本リーグにしても、全国中学
生大会にしても、春の高校選抜大
会にしても、他競技界のあと、あ
とを追ったもので、新鮮さにか
ける。

我が身を知った慎重さ、と一歩
ゆずっても、今後は、アツと驚く
ような企画を考え、実行に移して
もらいたいと思う。

継続している事業の総点検もも
ちろん必要だが、なかでも、積極
的な姿勢が望まれているのは、
国際事業の活発化である。

ミュンヘン・オリンピックの翌
年、金メダルチームのユーゴを招
いて、それこそアツといわせ、つ
づく49年の東ドイツ招待では、全
日本戦4試合がテレビ電波にのる
など、いいムードだったのだが、
後継が途切れた。

ヨーロッパのトップクラブによ
る新シーズン開幕国際試合も、春
闘による交通事情の不安で、今年

から姿を消してしまい、期待され
た今秋のソ連戦もお流れのようだ
(ついでながらえば、ソ連戦の
深追いには、もうそろそろよしたほ
ろがいい。

たしかに、男女オリンピック優
勝という看板の魅力は捨てがたい
が、39年ごろから毎年交渉をつづ
け、ハネられているのは、相手側
に、あまり意思がないからではな
いのか。

特に、今年など、印象では、ど
たん場でキャンセルとなり、こう
なると代替国を探さざるを得ない
く各地で、せっかく確保した会場

新しいスタートを前に ③ 国際事業の活発化と新企画を

が遊んでしまうことになる。)
これまでの日本協会の国際事業
は、すべて受け身であった点に問
題がある。

日本が来て欲しいという働きか
けを示した例はまれで、たいてい
は、相手側の来たい、という意志
に合わせた事業が多い。

強化サイドなどでは、呼びたい
国、行きたい国のリストさえある
そうだが、とても実現はムリでし
ようとおきらめている。

ファンにとっても、見たい国、
見たいクラブはあるわけで、湧永

薬品(広島)が、ヨーロッパで活躍
したなどと聞くと、いっせうヨー
ロッパのトップクラスを招いて欲
しくなる。

こちらからの呼びかけとなると
約八百万円といわれる日本までの
航空費も負担しなければならず、
各地の分担金などが増えるという
問題が生じるが、だからといって
キャッチフレーズに乏しいチーム
との交流で、お茶をにごしていて
は、新しいファンの開拓など、と
てもできない。

日本のハンドボールは、たしか
に、ひとところに比べれば、知名度

もあがったし、理解もされてきた
しかし、それは、球界内でこそ
大飛躍であつても、外部から
すれば、単なるワンステップにす
ぎず、場合によっては、ごく常識
的なことにしかすぎない。

ここらあたりのギャップを、日
本協会全体が、気づいていないと
日本のハンドボールは、ハンドボ
ール界だけのものにおちこんだま
ま終わってしまうだろう。

今後は、いっせうハンドボール
を一般市民の中へ溶けこませてい
くことに、全力をあげるべきだ。

それには、国際試合をふやして
新しい愛好者の目を向けさせるの
が近道だし、トップ層の強化にも
つながる。

やりようによっては、財源確保
にもなる。

荒川理事長のいうように、最近
10年間は、近代第1発展期であ
つた。

だが、これからの、いわゆる第
2発展期の展望は、必ずしも開
けてはいない。

むしろ、手詰りな印象さえあり
よほど、企画、事業面で新しい構
想を打ち出さないと、一転、日本
協会はピンチに立たされる危惧さ
えあると思う。

荒川理事長は、この危機感を感
じているのである。

それだからこそ、委員会制度と
いう思い切った機構改正を行ない
各委員会の行動を、これまでとは
比べものにならないほど「自由し
た」のだし、あえて「第2発展期」
という期待をこめた表現を用いた
のだから。

ここにあげた国際事業の活発化
はほんの一例だが、新しいファン
新しい愛好者をどう増していくか
それには何をしたらよいか
新しいスタートを前に、日本ハ
ンドボール界が総討議してよいテ
ーマである。今期役員の仕事は重
い。

スポーツは生きる歓び

勝利を呼ぶ 3本線



adidas
アディダス
トレーニングスーツ
Made under Adidas license

日本総発売元/株式会社デザン

安藤純光競技委員長兼審判委員長
審判界の事業としては、若手養成、人材発掘を目的にした「JH Aレフェリーコース」の開設で、一通りのものが出揃った。

今後は、各事業の内容充実を心がけたい。

組織的にも形は整ったが、内容面ではチェックしなければならぬ課題もあり、今期は、基礎期から発展期への境になろう。

また、アジア球界の確立によって、「アジアのレフェリー」のレベルアップにも、日本が中心となりつつきたい。

それが、日本人審判員を世界の舞台へ、という宿願達成につながると思う。

私個人は、競技委員長との兼任になつたが、新機構への切り替えが急だったため、審判委のバトンタッチができなかった。

競技委員会は、各委員長だけではなく、競技系3部の全理事(9名)で構成するつもりである。

兼務は、矛盾する点もあるので任期中に審判委員長のポストを引き継ぐようになるかもしれない。

大野金一総務委員長・今年度の日本協会の機構改革は執行体制の強化にありました。強化、競技、総務等の委員会に従来の常務理事会の権限を大幅に委譲するとともに各委員会所属の担当理事にその職務を分掌させる。そのメンバーは

従来の全国理事会と同じであつても、各理事の議論は、責任に裏打ちされた活き活きとしたものとなり、若い専門委員の参加で後継者を養成することもできます。

総務委員会は、事業部門に対しサービスを提供する一方、ハンドボール界内外の意見を吸収しこれを企画調整し、実行に移すために少々ラインオーバーすることがあるかも知れませんが、これもハンドボールを思うが故ですから、その点は大目に見ていただきたい。

大西武三技術委員長・ハンドボールを社会的に認められるスポーツにしたい。

今の日本のハンドボールは、関係者だけのスポーツだ。

動きのある意外性に富んだスポーツとして、感動を覚えるようなボールは、いつまでも、このままたろう。

ハンドボールとはなんだ、ということを機関誌などで積極的に解明したいし、プレイヤーのモラル向上にもつとめる。

オリンピック定着がそのまま、日本のハンドボール界の発展にも

なっている、という錯覚が国内にありはしないか。

真の国内的な発展を新しい技術委の使命として努力したい。

勝繁夫普及指導委員長・懸案の「全国クラブ大会」の実現が遅れ、その間に岐阜協会や静岡協会の企画するクラブ大会が行われるようになった。むしろこの傾向を伸ばしよ意味で各地にクラブ大会を

「乱立」できたらと考えている。各大会が、それぞれ特色を打ち出すようになれば、クラブ側も出場大会を選択し、やがて「全国ク

各委員長に抱負を聞く

新しいスタートを前に

力により其盤は確保されているのだから、それにフレッシュでアトラクティブな企画、宣伝を持ってすれば必ず達成出来る。具体的に華麗なる日本リーグの開催もその一つであるが、国外よりの強豪チームを招き激突熟戦を展開し、確固たるハンドボールファンを獲得するののも一つの方法。また人気ある大学リーグの強化。何れにしても良識者、ジャーナリストの絶大な協力と援助なくしては出来得ぬ事。幸い実力者会長を頭を得た今日、協会役員始めハンドボールマンの勇氣ある前進を期待する。

フレッシュユアンドアトラクティブそして善を行ふに勇なれ!

境井秀三国際渉外委員長・私はヨーロッパ諸国の実情を見るにつけて感ずることは、トップの強化はただナショナルチームの強化だけで単独で達成できるのではなく、その国の長いハンドボールの歴史と厚くてレベルの高い競技人口に支えられた結果として、強力なナショナルチームが生れてきているということを実感として感じている

今年にはハンドボール協会創立40周年になるが、こうした意味に於ても40周年を一つの転機として、新しい時代へ日本のハンドボールが成長して行くよう努力して行きたいと念じている。

山田哲雄企画委員長・全協会事業に関する調査・企画・立案・調整

および実施という分野を担当することになるが、地方協会、各加盟団体等との連絡を密にし、又協力を仰ぎ各事業運営の円滑化と発展を計る。また40周年協会創立記念行事委員会と協力し同行事の企画運営に当る。新しい事業の開発についても財源的新開発も含め、ハンドボール界の発展に向けて新しいアイデアを広く募り充分な検討をし最大努力をしてゆきたい。

高田日呂美国内事務委員長・いろいろな状況に於じた適切な判断と正確な実行力を必要とする部門なので、はたして十分に行うことが出来るのか心配しております。各委員会との連絡をよくとり、事務局の境氏と一体となつて、協会の事務が円滑に進むように心がけて行きたいと思ひます。さし当り、外国チームの来日に際しての日本協会のマニュアルづくりを手がけて行きたいと思つております。

光嶋浩会計担当委員長・51年度は一般会計に若干の黒字を上げることで、感謝しております。しかしオリンピック種目の定着により内外の情勢は大いに変貌し、本年度は国際間の接触は増加し、国内の普及発展に伴い各方面よりの要望は日増しに高まって、その対策費の増加は必至であります。この為会計部門においても、長期的科学的に計画を樹て、各種事業の遂行を円滑にすべく努力します。

島田清史財務委員長・予算編成なくして事業計画成り立たず。豊かな予算なくしては活き活きとした事業活動は成し得ない。豊かな予算を得るには、幸い先任者の努

算を得るには、幸い先任者の努

「技術研修」と「指導法」に分ける

日本協会は、このほど今夏8月23日から26日まで東京で開く、「第4回全国教員養成大学ハンドボール研修会」の要項を発表した。今年度から研修コースを「技術」と「指導法」の二つに分けて参加者を募るのが大きな特色。

「技術研修コース」への参加は原則として7、10名のチーム単位「指導法研修コース」への参加は個人でもよい。

参加資格は例年どおり、全国の国公私立の教員養成大学（学部も含む）の男女学生となっている。

○……全国教員養成大……
学研修会要項

▽主催、日本ハンドボール協会▽後援 文部省▽会場 東京「オリピック記念青少年総合センター」▽期日 8月23、26日（3泊4日）▽参加人員 「技術研修コース」「指導法研修コース」合わせて約百名。申し込みが定員になりしだいメ切られるが、地方大学及び新しく結成されたチームが優先される▽参加申し込み、7月10日までに所定の用紙（申し込み書）で日本ハンドボール協会へ。

Ⅱ東京都渋谷区1の1の1▽経費 参加料として一人四千元。申し込み時に日本協会へ現金書留で納入

すること。（8月23日昼食、26日朝食及び宿泊費は日本協会が全額負担。また、旅費の一部も日本協会が補助）▽指導者 日本協会競技委員会及び強化委員会。

用技術、体力トレーニング、総合技術、審判技術、ゲーム。▽指導法研修コース・基本技術、指導第一、第五段階、審判技術。このほか両コースとも講演、講義など。

静岡で全国クラブ大会（17日16）

あなたのチームもぜひ……

静岡協会は日本協会普及指導委員会のクラブ対策とタイアップして第1回全国クラブ大会（男女）を開催することになり、このほどその要項を発表した。

地方協会による全国規模のクラブ大会は、昨年12月岐阜協会が女子のトーナメントを主催したのにつづき2度目。

静岡大会は、初めて男子の部が設けられ、クラブの実情を考えたスケジューリングなど苦心を払っている。また、参加チームは審判有資格者1名を同行させるという新しい試みが採られるのは注目してよい。

なお、静岡協会は、大会要項の発表を、本誌のこの記事をもって代えるとしており、全国関係者の

子の部16チーム、女子の部8チーム（1チーム監督・選手15名以内）▽参加申し込み期間 6月5日から6月25日まで受けつけ▽申し込み先、静岡県清水市青葉町1番地・清水市立商業高校内、片瀬喜代次宛（〒424。電話〇五四三―53―五三八八）▽参加料 1チーム五千円（申し込み書と同時に納入して下さい）▽宿泊料 1人1泊二食四千元（税金、サービス料金こみ）▽表彰 優勝チームに優勝杯と個人賞、準優勝チームに準優勝杯と個人賞▽備考（1）第1試合の開始時刻を7月16日正午とします。で関東、北陸、関西、中国地域でも前日宿泊しなくても参加できます。（2）男子1回戦2試合の4チームはつとめて近県同士のカードとします。（3）組合せの決定は主催者が行い、競技日程などは参加チームの責任者に通知します。（4）参加チームは審判有資格者を1名（監督選手でも可）を同行させて下さい。（5）障（傷）害の救急処置は主管者で行いますが、じ後の責任は負いません。

配意を編集委からもお願いいたします。申し込み用紙は、本誌最終頁に刷りこんでありますのでご利用下さい。


○……全国クラブ大会……
ボール静岡大会

▽主催 東海ハンドボール協会▽後援 日本ハンドボール協会、静岡県体育協会、静岡新聞社▽主管 静岡県ハンドボール協会▽期日 昭和52年7月16（土）、17（日）の2日間▽会場 静岡市民体育館、静岡県草薙体育館▽参加資格（1）各都道府県協会が推せんしたチーム（2）昭和52年度日本協会に登録したチーム、（3）全日本学連、全日本教員連、全日本自衛隊連、全日本実連に登録したチーム及び個人は参加できない▽参加チーム数、男

全国高専は8月25日から日本協会は、日程が未定のままだった第4回全国高専選手権を8月25日から27日までの3日間秋田県立体育館、秋田市立体育館で開くと発表した。参加は地域推せん16校、申し込みメ切りは7月20日である。

近代化を誇る
湧永薬品広島工場

湧永薬品株式会社



体力増強
キナシロピ
健男回復薬

本社/大阪市福島区上福島南3-142 TEL. 06-458-8901~5
東京支店/東京都港区三田2-7-16 TEL. 03-451-6996-7891

支店/横浜・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌
工場/広島・和歌山

乗鞍(岐阜)で少年団キャンプ

岐阜協会は、今夏も8月4日から6日までの3日間、高山市の「国立乗鞍青年の家」で全国スポーツ(ハンドボール)少年団交歓会を開くと発表した。

この催しは、昨年初めて試みられ、愛知、岐阜県下から六つのスポーツ少年団、ハンドボール少年団から父兄も合わせて120名が参加合同練習や室内遊戯、交歓ゲームなどを行って多くの反響をよんだものである。

要望され、岐阜協会ではこのほど、今夏、第2回大会を開催することに決めた。

6月10日ごろ要項が発送され、6月末日までの予定だが、期日は8月4、5、6の3日間、会場は、前年と同じ高山市「国立乗鞍青年の家」。雨天体育館なども新たに完成しており、すでに岐阜協会では250名分の予約をすませている。以下欄に関係記事

女子クラブ大会も

「キブ・カップ」と銘打ち女子クラブによる初の全国大会として

昨年12月、話題をまいた全国女子クラブ選手権大会岐阜大会が、今年も12月17、18日岐阜市の岐阜県民体育館で行われる。

参加チームは、全国9ブロック理事長から推せんされた8チームと招待8チームの合わせて16チームで、今年から敗者トーナメントも行われる予定以下欄に関係記事

すでに6割強が納入

50、51年度組織協力金

日本協会事務局は、このほど昭和51年度決算をまとめたが、50、51年度にまたがって納入を定められていた「組織協力金」470万円(1都道府県協会10万円)のうち、昨年度末までに300万円(64%)が

「第2回全国スポーツ(ハンドボール)少年団交歓会乗鞍山大会」と「52年度全国女子クラブ選手権岐阜大会」キブカップ」についてのお問合わせは岐阜県羽島市竹鼻町大西、羽島高等学校内「岐阜県ハンドボール協会事務局・岡田重博」氏あて。郵便番号五〇一六二

日韓交流全日本学生代表

～役員～

- ・団長 藤原 博(46才) 全日本学生連会長代行
 - ・監督 藤原 侑(35) 日体大女子監督
 - ・総務 市川 孝夫(39) 全九州学連理事
 - ・随行者 福西 武三(31) 筑波大監督
 - ・男子コーチ 櫻塚 正一(32) 武庫川女大監督
 - ・女子コーチ 松下 信宏(21) 中大4年
 - ・マネージャー 渡辺 富士子(21) 日本女体大4年
 - ・マネージャー 渡辺 富士子(21) 日本女体大4年
- ～選手(○内数字は学年)～

(男子)	GK	大須賀 北新長	○	加波 吉里野	○	須藤 直子	○	藤原 博	○	藤原 侑	○	市川 孝夫	○	福西 武三	○	櫻塚 正一	○	松下 信宏	○	渡辺 富士子	○	渡辺 富士子	○
	FP	須藤 直子	○	藤原 博	○	藤原 侑	○	市川 孝夫	○	福西 武三	○	櫻塚 正一	○	松下 信宏	○	渡辺 富士子	○	渡辺 富士子	○	渡辺 富士子	○	渡辺 富士子	○
(女子)	GK	森田 小日真	○	小堀 藤子	○	大堀 藤子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○
	FP	森田 小日真	○	小堀 藤子	○	大堀 藤子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○	子生 美子	○

17日から日韓学生交流 36名の選手を送る

全日本学生連は6月17日から24日まで韓国各地で行われる第11回(女子第6回)日韓学生交流に出場する全日本学生代表チーム(藤原博団長ら役員8、男女選手各14)を上掲のように決め発表した。

一行は6月16日午前10時30分羽田空港発、25日午後2時25分帰国している。

(羽田)の予定。

過去の通算成績は男子が日本側の48戦28勝3分17敗(うち11人制6戦6勝)、女子が日本側の18戦7勝1分10敗。女子は昨年の交流で日本チームが4連敗(4戦)しており、今回の成績に注目が集っている。

日本（実業団選抜）

1勝にとどまる

意欲示す韓国女子界

第6回日韓女子社会人交流は4月30日から5月5日まで全日本実業団女子選抜（近藤金博団長ら役員2、選手16）が遠征、5試合を行った。

日本のオリンピック好成績に刺激されて、意欲的な頂点強化対策を打ち出したと伝えられていた韓国女子界は、新進実業団・韓国造船局をはじめ社会人層の充実が目立ち、若手による日本は、学生チームから1勝をあげたにとどまった。

来春、世界選手権アジア予選が予定されるだけに、日本協会も今回の成績を重視している。

僅差はね返せず

第1戦・韓国造幣公社との試合は4月30日午後3時から大田の忠武体育館で行われた。審判は柳寅吉、黄水淵、観衆は約二千

韓国造幣公社	17	(9-8)	15	全日本実業団選抜
得点	00004200071102			
身長	167・160・164・166	166・172・161・162	160・164・172	
身重	60・55・60・65	60・65・60・65	60・65・60・65	
射撃	・姫源・・・・・	・順南・・・・・	・淑恵・・・・・	
射撃	・英明・・・・・	・順相・・・・・	・昌明・・・・・	
射撃	・李朴・・・・・	・李金・・・・・	・李任・・・・・	
射撃	・李金・・・・・	・李任・・・・・	・李金・・・・・	

木山口山場木井	林	山川湖島
得点	0011051010006	0010123000003
身長	167・160・164・166	166・172・161・162
身重	60・55・60・65	60・65・60・65
射撃	・姫源・・・・・	・順南・・・・・
射撃	・英明・・・・・	・順相・・・・・
射撃	・李朴・・・・・	・李金・・・・・
射撃	・李金・・・・・	・李任・・・・・

○……ただでさえ緊張する遠征第一戦に、二千をこす観衆のかん声が重って日本は、思うような試合運びができず、しかも開始3分、ロングヒッターの晴山が負傷（ヒザ）、いっそう戦いを苦しいものにした。

韓国造船局は、昨年チームが発足したばかりというが李相玉（忠州工専）、金順淑（永登浦女商）らの優秀選手を軸にサイド、ポスト、速攻、スカイプレーと多様な攻め口をもっていた。

それでも、日本は小島がPTを確実に決めるなどして、点差を詰めていた。

しかし、決定力でわずかに優る韓国は、後半10分までに李相玉の

活躍で16-11と主導権を握った。日本はそのあと1点差まで反撃したが残り1分逆速攻から2点差とされた。

後半の追撃とどかず

第2戦・韓星女大との試合は5月1日午後2時から釜山の九徳体育館で行われた。審判は李善行、金広錫、観衆は約二千

韓星女大	13	(7-3)	10	全日本実業団選抜
得点	00100306000003			
身長	167・160・164・166	166・172・161・162	160・164・172	
身重	60・55・60・65	60・65・60・65	60・65・60・65	
射撃	・姫源・・・・・	・順南・・・・・	・淑恵・・・・・	
射撃	・英明・・・・・	・順相・・・・・	・昌明・・・・・	
射撃	・李朴・・・・・	・李金・・・・・	・李任・・・・・	
射撃	・李金・・・・・	・李任・・・・・	・李金・・・・・	

木山口水場木井	林	山川湖島
得点	0010123000003	0010123000003
身長	167・160・164・166	166・172・161・162
身重	60・55・60・65	60・65・60・65
射撃	・姫源・・・・・	・順南・・・・・
射撃	・英明・・・・・	・順相・・・・・
射撃	・李朴・・・・・	・李金・・・・・
射撃	・李金・・・・・	・李任・・・・・

○……34m×20mという狭いコート。日本はパス、走りとも最後までタイムリングが合わず、ずるずると押し切られてしまった。

韓星は、学生チームらしくスピードがあり、前半は完全に日本が後半となった。

後半になって、日本はようやくコートにもなれ、山井の連続ゴールなどで追撃、14分8-9としたが、そのあと追加点が約7分間なく、韓星に立ち直りを許してしま

い、残り10分となって4点を失い大場、山井で反撃したものの逃げ切りを許した。

日韓高校交流で関係者の舌をまかせた李京監（88cm）、洪承玉（162

全日本実業団女子選抜

近藤金博	(42)	164cm
金邦雄	(36)	166・
監督		155(1)
選手		165(17)
GK	①山本	150(12)
FP	②山本	160(1)
	③山本	161(10)
	④山本	159(6)
	⑤山本	168(2)
	⑥山本	161・
	⑦山本	165(3)
	⑧山本	160(1)
	⑨山本	158(1)
	⑩山本	170(3)
	⑪山本	165・
	⑫山本	
	⑬山本	
	⑭山本	
	⑮山本	
	⑯山本	
	⑰山本	
	⑱山本	
	⑲山本	
	⑳山本	
	㉑山本	
	㉒山本	
	㉓山本	
	㉔山本	
	㉕山本	
	㉖山本	
	㉗山本	
	㉘山本	
	㉙山本	
	㉚山本	
	㉛山本	
	㉜山本	
	㉝山本	
	㉞山本	
	㉟山本	
	㊱山本	
	㊲山本	
	㊳山本	
	㊴山本	
	㊵山本	
	㊶山本	
	㊷山本	
	㊸山本	
	㊹山本	
	㊺山本	
	㊻山本	
	㊼山本	
	㊽山本	
	㊾山本	
	㊿山本	

丸山好守、連敗救う

第3戦・忠州工専との試合は3日午後4時から清州体育館で行われた。審判は韓洙鎮、金英勲、観衆は約五千

全日本実業団選抜	13	(5-1)	12	忠州工専
得点	00000612000021			
身長	167・160・164・166	166・172・161・162	160・164・172	
身重	60・55・60・65	60・65・60・65	60・65・60・65	
射撃	・姫源・・・・・	・順南・・・・・	・淑恵・・・・・	
射撃	・英明・・・・・	・順相・・・・・	・昌明・・・・・	
射撃	・李朴・・・・・	・李金・・・・・	・李任・・・・・	
射撃	・李金・・・・・	・李任・・・・・	・李金・・・・・	

○……昨年、日本の学生が完敗した忠州工専、日本という短大である。

日韓高校交流で関係者の舌をまかせた李京監（88cm）、洪承玉（162

日韓高校交流で関係者の舌をまかせた李京監（88cm）、洪承玉（162

白神邦雄監督の

話 日本は若い選手が多く、勝負どころでミスがあった。

韓国勢の力も、着実にあがっており、いつでも勝てる。相手ではなくなってきた。

しかし、日本のナショナルならば問題は無いと思う

cm)らが進学、李がさらに銘さを加え6ゴールを奪った。

前半は、たがいに凡プレーが多くなってきた。後半はリズムをつかんで激しい点のとりあいになった。

10-00から日本は15分すぎ小島の連続ゴールでリードを奪ったが忠州も粘り、13-12と追いこんでタイムアップ寸前絶好機をつかんだが、日本のGK丸山がよく防ぎ切り、連敗を救った。

男子の大学定期戦が同時に行われ、主催者の話ではスタンドのファンは五千を数えたそうだ。

第4戦・仁川市庁との試合は4日、仁川体育館で行われた。審判は許烈、金光烈、観衆は二

恒例・アンケート特集

全国有力80チーム

ことしの新陣容

本誌恒例の新陣容アンケート。編集委・選出のチームのうち回答があった80チームを紹介（ABC順）しよう。
 なお、日本リーグ勢は除き、高校・高专界は昨年度優勝校のみ点線の上段は主戦メンバー（KはGK、FはFP）と身長（cm）
 下段は主な新人と出身校（または前所属）。

男子

AOK栃木（栃木）

175 178 178 174 179 170 165
 政竹井田美沢藤監
 地竹井田美沢藤監
 菊小新島菊柳左相
 K F 福 田 (足利工)

愛知教員（愛知）

172 182 178 172 170 171 170 168
 沢川津藤野浦繩川
 唐小深奇敷松長細
 K F 原 (東大) 京大 上井

プリチーストントタイヤ久留米（福岡）

183 176 173 175 170 165 172 168
 嶋下柳吉田 島島
 原木小秋高 中牛
 K F 近 藤 (中京高)

千葉教員（千葉）

176 172 180 176 170 180 176 172
 谷藤海 原坂記塚
 釜佐水 浅上内篠
 K F 釜 谷 (日体大)

セントラル自動車（神奈川）

175 169 176 167 170 167 174
 田田藤本村大村
 吉羽加根木高
 F K 岸 (下中央) 野山崎田藤根沢田龍
 岸小岩前佐関小迫笠

中京ク（愛知）

181 172 173 176 168 168 165 163
 田板垣宅羽井藤葉
 千中布三丹横安福
 K F 近 藤 (中京高)

広島大（広島・中四国学連）

184 176 176 168 173 168 168 170
 田村井本橋井田木
 池木藤金高板久高
 K F 山方大窪出岡 大伊

広島修道大（広島、中四国学連）

173 165 175 185 170 175 160
 田地 坂藤一伯
 石川 小林 分
 K F 小後三佐 椋山川井野浦
 小梶森向中松

氷見ク（富山）

182 170 170 168 168 174 176 172
 野橋田 武山川下
 上高解 関 沢中坪海
 K F 松 室 寺 宝

福島SGク（福島）

178 180 166 179 176 174 175 174
 井藤田野森浦野坂
 石遠真上石三菅西
 K F 小名佐

福井教員（福井）

187 170 167 177 168 177 167 184
 岡田場塚田司羽口
 松島志大内庄笠谷
 K F 岡村 谷 (大東大)

北陸電力福井（福井）

171 172 172 175 174 176 173 170
 森木藤田原 原本
 杉佐加吉揚 乾 小土
 K F 土 本 (北陸高)

法政大（東京・関東学連）

180 180 174 184 186 174 180 176
 本田野本本尻村田
 塚浦中角北田中吉
 K F 矢会道飯三

北大（北海道・北海道学連）

171 169 172 169 176 174 168
 尻室川野崎山山
 尾山内作柿神飯
 K F 赤塚 (大東大) 加藤村谷田田市

一関高専（岩手）

171 180 173 169 175 168 177 172
 手野上池田代出
 横 菅村菊千田今
 K F 鈴赤井千川三子佐

自衛隊勝田（茨城）

174 172 178 180 168 175 168 170
 部川松枝賀岡問高
 渡宮小藤額高大野
 K F 斎 藤 (麻生高)

金沢工大（石川・北信越学連）

178 177 177 176 180 179 177 174
 浦水井山本山月角
 杉清石城宮滝望帆
 K F 喜由古佐坂

神埼ク（佐賀）

168 169 176 173 167 164 165
 島崎清柳野手場口
 北梅田小城井草江
 K F 江 平 田

熊本トヨタ自動車（熊本）

175 173 173 177 172 168 165 167
 川 泰 利 田 田
 小 毛 坂 永 西 鶴 広
 K F 小 川 (熊本商大)

慶応義塾大（東京・関東学連）

176 176 179 173 176 172 168 169
 藤坂本皆地川本西
 加保野草勝常山上
 K F 川 下 本 野 古 野

神戸製鋼所（兵庫）

177 172 178 186 173 170 165 172
 谷口田藤野内田崎
 大江北須笹河柴山
 K F 近 藤 (麻生高)

丸善石油千葉(千葉)

180 丸善石油千葉(千葉)
165 丸善石油千葉(千葉)
173 丸善石油千葉(千葉)
175 丸善石油千葉(千葉)
170 丸善石油千葉(千葉)

三井石油化学岩国(山口)

175 三井石油化学岩国(山口)
178 三井石油化学岩国(山口)
167 三井石油化学岩国(山口)
174 三井石油化学岩国(山口)
167 三井石油化学岩国(山口)
165 三井石油化学岩国(山口)
170 三井石油化学岩国(山口)

日本原子力研究所(茨城)

173 日本原子力研究所(茨城)
173 日本原子力研究所(茨城)
170 日本原子力研究所(茨城)
173 日本原子力研究所(茨城)
171 日本原子力研究所(茨城)
164 日本原子力研究所(茨城)
175 日本原子力研究所(茨城)
170 日本原子力研究所(茨城)

琉球大(沖縄・九州学連)

170 琉球大(沖縄・九州学連)
175 琉球大(沖縄・九州学連)
170 琉球大(沖縄・九州学連)
168 琉球大(沖縄・九州学連)
172 琉球大(沖縄・九州学連)
166 琉球大(沖縄・九州学連)
170 琉球大(沖縄・九州学連)
168 琉球大(沖縄・九州学連)

丸善石油松山(愛媛)

177 丸善石油松山(愛媛)
172 丸善石油松山(愛媛)
170 丸善石油松山(愛媛)
175 丸善石油松山(愛媛)
180 丸善石油松山(愛媛)
170 丸善石油松山(愛媛)
177 丸善石油松山(愛媛)

長野教員ク(長野)

174 長野教員ク(長野)
173 長野教員ク(長野)
172 長野教員ク(長野)
182 長野教員ク(長野)
172 長野教員ク(長野)
174 長野教員ク(長野)
173 長野教員ク(長野)
172 長野教員ク(長野)

日本発条(神奈川)

175 日本発条(神奈川)
169 日本発条(神奈川)
176 日本発条(神奈川)
170 日本発条(神奈川)
178 日本発条(神奈川)
185 日本発条(神奈川)
170 日本発条(神奈川)
172 日本発条(神奈川)

佐世保ク(長崎)

172 佐世保ク(長崎)
165 佐世保ク(長崎)
165 佐世保ク(長崎)
166 佐世保ク(長崎)
167 佐世保ク(長崎)
166 佐世保ク(長崎)
174 佐世保ク(長崎)
162 佐世保ク(長崎)

丸善石油下津(和歌山)

176 丸善石油下津(和歌山)
176 丸善石油下津(和歌山)
177 丸善石油下津(和歌山)
172 丸善石油下津(和歌山)
176 丸善石油下津(和歌山)
179 丸善石油下津(和歌山)

日鉄建材(大阪)

171 日鉄建材(大阪)
174 日鉄建材(大阪)
178 日鉄建材(大阪)
172 日鉄建材(大阪)
174 日鉄建材(大阪)
180 日鉄建材(大阪)
170 日鉄建材(大阪)
170 日鉄建材(大阪)

大山商会(大阪)

182 大山商会(大阪)
175 大山商会(大阪)
178 大山商会(大阪)
176 大山商会(大阪)
183 大山商会(大阪)
173 大山商会(大阪)
180 大山商会(大阪)
173 大山商会(大阪)

三陽商会(東京)

174 三陽商会(東京)
183 三陽商会(東京)
175 三陽商会(東京)
172 三陽商会(東京)
170 三陽商会(東京)
160 三陽商会(東京)
180 三陽商会(東京)
185 三陽商会(東京)

明治大(東京・関東学連)

173 明治大(東京・関東学連)
175 明治大(東京・関東学連)
177 明治大(東京・関東学連)
171 明治大(東京・関東学連)
180 明治大(東京・関東学連)
175 明治大(東京・関東学連)
172 明治大(東京・関東学連)

日本碍子(愛知)

170 日本碍子(愛知)
167 日本碍子(愛知)
161 日本碍子(愛知)
175 日本碍子(愛知)
168 日本碍子(愛知)
180 日本碍子(愛知)
180 日本碍子(愛知)
168 日本碍子(愛知)

大阪ガス(大阪)

172 大阪ガス(大阪)
170 大阪ガス(大阪)
170 大阪ガス(大阪)
170 大阪ガス(大阪)
170 大阪ガス(大阪)
170 大阪ガス(大阪)
165 大阪ガス(大阪)

静岡県教員団(静岡)

180 静岡県教員団(静岡)
175 静岡県教員団(静岡)
178 静岡県教員団(静岡)
182 静岡県教員団(静岡)
178 静岡県教員団(静岡)
175 静岡県教員団(静岡)

三井石油化学千葉(千葉)

177 三井石油化学千葉(千葉)
170 三井石油化学千葉(千葉)
173 三井石油化学千葉(千葉)
185 三井石油化学千葉(千葉)
168 三井石油化学千葉(千葉)
177 三井石油化学千葉(千葉)
178 三井石油化学千葉(千葉)
173 三井石油化学千葉(千葉)

日体大(東京・関東)

177 日体大(東京・関東)
170 日体大(東京・関東)
173 日体大(東京・関東)
185 日体大(東京・関東)
168 日体大(東京・関東)
177 日体大(東京・関東)
178 日体大(東京・関東)
173 日体大(東京・関東)

大阪体育大(大阪・関西学連)

173 大阪体育大(大阪・関西学連)
168 大阪体育大(大阪・関西学連)
178 大阪体育大(大阪・関西学連)
180 大阪体育大(大阪・関西学連)
172 大阪体育大(大阪・関西学連)
188 大阪体育大(大阪・関西学連)

下関中央工高(山口)

173 下関中央工高(山口)
174 下関中央工高(山口)
177 下関中央工高(山口)
169 下関中央工高(山口)
169 下関中央工高(山口)
171 下関中央工高(山口)
170 下関中央工高(山口)
166 下関中央工高(山口)

スポーツ 充実のとき

ハンドボールゴールネット検定制度実施

- ゴールネットに協会検定制度が実施されます。
●GTOゴールネットは全種検定制度合格になりました。

GTO 株式会社 ジェティオ
本社 大阪府吹田市東津守2番3号 〒564 TEL: (06) 385-1111/99
東京・札幌・仙台・名古屋・広島・福岡



新日鉄大分(大分)

168 182 171 175 173 175

塚村杉(博) 田丸藤松
見村南 吉得江永
馬岡大 南登

住友銀行(大阪)

170 165 184 171 172 182 172

村友田藤倉田副原
松長浜伊板戸江菘
川切立山 吉岩足北

仙台大(宮城・東北学連)

177 169 178 177 172 173 174

本藤雅口張川山孝
川加佐谷尾白片佐藤
高川岡中橋

武田薬品光(山口)

170 168 184 176 172 167 176

水棟野井長田宮本
清長西酒末吉三木
な し

筑波大(茨城・関東学連)

184 179 175 180 158 170 164

波田西本倉井越上
須若小橋笹白堀山
矢 香高西

富山大(富山・北信越学連)

178 174 178 171 178

瀬見本井内林地
廣吉森藤竹小角
舟山中姫山前

トヨタカローラ熊本(熊本)

187 174 178 171 175 171 173 171

里下島辺岡田本山
下竹藤渡平神宮西
北金南

トヨタ車体(愛知)

172 175 174 178 163 163 172

村口松岡河岡塚
木山宮橋高山大
本志幸若白佐四中

豊田合成(愛知)

172 173 177 187 171 173 166

川村水田部垣島井
松上清太服福小春日
泰箕

稲球会(東京)

179 186 170 178 172 181 179 175

島池野田村木橋田
北菊菅森木鈴高山
小松原尾

東北大(宮城・東北学連)

176 175 173 174 173 170 170

崎木友沢原藤村
岡佐大上杉加木
風今 大大

東北学院大(宮城・東北学連)

182 177 175 168 174 183 180 176

谷木友脇上村藤
熊佐大門井木遠
弓伊加

早稲田大(東京・関東学連)

187 170 181 180 176 182 174 168

田里瀬井川見藤
安北洞武石吉武
村諒晃東極秀吉

ワコール(京都)

178 178 172 182 175 172 180 182

田内沢橋本川森井
山垣西石宮笹木福
笹木

山口大(山口・中西国学連)

173 176 181 174 177 173 178 170

良見田部好島上木
飛新長安松川川山
倉白松木口高中井村

締切り後到着分

男・美津濃(大阪)

183 158 176 166 170 175 174 168 171

本永田田本森中戸
阪松岡中谷小伊田石

男・九州産大(福岡・九州学連)

175 173 169 169 170 163 177 170

田谷森林本倍俊山
林金北小坂安高藤

男・東京重機工業(東京)

174 177 165 166 173 172 171 167

笠野山宮井木龍木
衣卯奥雨荒牛千青

男・名城大(愛知・東海学連)

182 168 166 170 176 174 180 172

井橋浜元康輝藤島
松高西谷鈴鈴安瀬

男・同志社大(京都・関西学連)

180 180 178 181 165 178 177 176

川田杉辻村田呂杉
西堀高中迫増後大

女・中京大(愛知・東海学連)

163 157 163 155 162 160 153 160

見木繁野野本高木
錦今都中戸豊宮橋井木

男・同志社大(京都・関西学連)

180 180 178 181 165 178 177 176

川田杉辻村田呂杉
西堀高中迫増後大

女・中京大(愛知・東海学連)

163 157 163 155 162 160 153 160

見木繁野野本高木
錦今都中戸豊宮橋井木

野田、蔵田ら姿消す

注目の日本リーグ前期エントリ
は5月25日メ切られたが、男子
でミュンヘンオリンピック代表の

野田(大同)、新実(本田)、昨年の
ベストセブン大熊(大崎)らが登録
されず、女子でもモントリオール

オリピックの「得点王」蔵田(立石)
や世界選手権3回出場を誇る名手・島田(立石)が
ホームを脱いだ。負傷者などを
め令季登録されなかった主な選手
は次のとおり。(8、9頁参照)

▽男子▽野田、北村(大同)、新実
金子(本田)、大熊、前沢(大崎)、
高梨、加藤(三景)

▽女子▽島田、蔵田、田島(立石)
波辺(日ビ)、村上、町田(重機)、
佐々木、楠石、国府田(フ工)、桜
庭、大岩、向井(日立)、西村、吉
田(大崎)

女子

あすなろク(青森)

- 165 高森西高
- 160 森西高
- 150 森西高
- 152 森西高
- 160 森西高
- 165 森西高
- 163 森西高
- 156 森西高

- 田馬平村悦久内谷
- 花对兼木柿柿丹熊
- 阿姥楠

中京女大(愛知・東海学連)

- 158 学南女北
- 152 学南女北
- 166 学南女北
- 160 学南女北
- 160 学南女北
- 164 学南女北
- 155 学南女北

- 下川田木木下野宮
- 森立太青鈴松万野
- 木大青石山

北国銀行(石川)

- 164 高女高
- 171 高女高
- 173 高女高
- 160 高女高
- 160 高女高
- 160 高女高
- 164 高女高
- 162 高女高

前橋ビジョンズ(群馬)

- 160 市女高
- 150 市女高
- 155 市女高
- 163 市女高
- 158 市女高
- 160 市女高
- 154 市女高
- 155 市女高

武庫川女大(兵庫・関西学連)

- 160 高商高
- 153 高商高
- 160 高商高
- 165 高商高
- 163 高商高
- 157 高商高
- 156 高商高
- 172 高商高

- 本野島川下井井崎
- 岡佐福恒木榎今榎
- 清佐関

日本体育大(東京・関東学連)

- 163 高商高
- 164 高商高
- 166 高商高
- 155 高商高
- 154 高商高
- 155 高商高

- 森井尾 村野山
- 大藤寺 坂矢梅
- 錦田石並山増九比冬中

日本女子体大(東京・関東学連)

- 157 高女高
- 162 高女高
- 154 高女高
- 163 高女高
- 160 高女高
- 164 高女高
- 155 高女高
- 154 高女高

- 岸村富藤田畑瀬田
- 山高奥佐山江佐池
- 鈴佐塚桑遠

寝屋川ク(大阪)

- 165 高女高
- 158 高女高
- 150 高女高
- 162 高女高
- 150 高女高
- 160 高女高
- 151 高女高
- 150 高女高

大阪体大(大阪・関西学連)

- 164 高女高
- 161 高女高
- 152 高女高
- 161 高女高
- 152 高女高
- 156 高女高
- 158 高女高
- 157 高女高

岡山県立短大(岡山・中四国学連)

- 165 高女高
- 162 高女高
- 160 高女高
- 162 高女高
- 158 高女高
- 156 高女高
- 159 高女高

- 治西本崎谷野原
- 勝中正早階藤藤
- 藤原藤時

大分東高(大分)

- 162 中中中
- 154 中中中
- 159 中中中
- 154 中中中
- 165 中中中
- 158 中中中
- 155 中中中
- 157 中中中

- 津見山岡沢倍田本
- 川穴北松藤安坂山
- 三田齊鈴近土

三洋電機岐阜(岐阜)

- 166 高女高
- 160 高女高
- 155 高女高
- 153 高女高
- 156 高女高
- 158 高女高
- 156 高女高
- 160 高女高

- 巨沢合垣段部田井
- 稲古河新下鳥吉赤
- 片譜植

筑波大(茨城・関東学連)

- 162 高女高
- 155 高女高
- 166 高女高
- 161 高女高
- 165 高女高
- 157 高女高
- 158 高女高
- 161 高女高

徳山ク(山口)

- 166 高女高
- 161 高女高
- 156 高女高
- 166 高女高
- 161 高女高
- 163 高女高
- 161 高女高
- 160 高女高

東京学芸大(東京・関東学連)

- 159 高女高
- 155 高女高
- 150 高女高
- 156 高女高
- 159 高女高
- 159 高女高
- 156 高女高

- 賀田井辺藤橋木
- 芳松白渡斉高山
- 海西茂稲

東北ムネカク(福島)

- 164 中中中
- 164 中中中
- 164 中中中
- 155 中中中
- 170 中中中
- 155 中中中
- 162 中中中

- 海賀都郷水内榮
- 熱有鈴木清近鈴
- 野物清石加川渡

東京女子体大(東京・関東学連)

- 165 高女高
- 157 高女高
- 159 高女高
- 159 高女高
- 161 高女高
- 150 高女高
- 160 高女高

- 和歌山県商工信用組合(和歌山)
- 和歌山高
- 和歌山高
- 和歌山高
- 和歌山高
- 和歌山高
- 和歌山高

山口大(山口・中四国学連)

- 159 高女高
- 160 高女高
- 163 高女高
- 159 高女高
- 151 高女高
- 158 高女高
- 160 高女高

山口大(山口・中四国学連)

- 160 高女高
- 159 高女高
- 159 高女高
- 155 高女高
- 157 高女高
- 156 高女高
- 161 高女高

三景グループは使命感経営に燃えています。



三景のネットワーク **Sunline** **ダングル** **Sankey** 株式会社 三景

(株)三景 (株)甲商三景 (株)サンテキスタイル (株)北海道三景 (株)東北三景 (株)東京三景 (株)東源 (株)サンレディ (株)サンワード
 (株)サンライン (株)サンジェル (株)サンノーベル (株)サンユニー (株)中央三景 (株)サンライン縫製研究所 (株)サンロード
 (株)北越三景 (株)大阪三景 (株)京都三景 (株)岡山三景 (株)中国三景 (株)九州三景 (株)サンパル

春季学生リーグ

早稲田、5シーズンぶりで栄冠 健斗した 筑波、日大

関 東

新たに創価、拓殖の両校が加盟
1部各8校、6部13校の計53
校によって4月23日から5月21日
までの10日間、駒沢屋内球技場、
駒沢体育館(3部以下は駒沢グラ
ンド)で熱戦をくりひろげた。

1部は、第1日、法政が5連覇
目指す中央を破る波乱の幕あけと
なったが、各校激しい星のつぶし
合いをぬって早稲田、筑波、日大
が、比較的バランスのとれた攻守
で勝ち進んだ。

第5日からこの三校の激突とな
り、まず早稲田が日大を押しまく
って快勝、第6日の早稲田×筑波
大が最大のヤマとなった。

両校がリーグ首位をかけて対決
するのは、筑波が東京教大時代の
25年秋(11人制)以来。筑波にと
っては23年秋、文理大を名乗って
いた時代から実に29年ぶりに迎え
た優勝のチャンスだった。

試合は、早・安田、筑・須波両
GKの美技、好守の応しゅうを軸
に、期待どおりの白熱戦となった
が、早稲田はエース洞ヶ瀬を負傷
で欠きながら、後半なかば吉見、
犬飼、浅ら巧者の活躍で先行、筑

波の猛迫を振り切った。最終日筑
波×日大が引き分けたため自動的
優勝となったが中央戦も気力勝ち
して全勝(9度目)、5シーズン
ぶり通算12度目の優勝を飾った。

日大は、終盤やや乱調となった
が、秀れた個人技を巧みにチーム
プレーにまとめAクラスに定着し
たのは注目していい。

中央は、後半になり持ちなおし
たものの、蒲生(大同特殊鋼)ら
の卒業の穴が大きく、2勝をあげ
ただけ。42年秋以来の負けこしと
なった。なお、50年5月以来つづ
いていた对学生不取記録は、法政
に敗れて「41」(40勝1分)でス
トップ。

日体、入れ替え戦へ
法政は滑り出しの好調を保てず
日体は最終戦、敗れても8点差以
下なら6位以内を確保できたのだ
が、慶応の捨て身の攻撃にあっ
て同得失点差、規定で慶応6位日体
7位となり、昭和12年部創立以來
はじめて入れ替え戦(5月28日・
駒沢)出場という不名誉なシーズ
ンになった。

慶応は秀れた攻撃力をもちなが
ら試合運びが拙く下位に甘んじた
それにしても4校が2勝1分4敗

とは不安定もはなはだしい。明治
は駒不足で善戦空しかった。
2部は、国士館が立教に苦戦し
た以外は危気ない試合ぶりで全勝
49年秋について2度目の優勝。名
門・芝浦工大は2季連続の最下位
3部は防衛大の独走で2度目、
4部は東京工大が東洋をかわした
5部は最終戦の東京経大×一橋に
かかり、東京経大が押し勝ち3度
目、6部は2組の予選リーグのお
と、各組同位で1、13位を争い、
都留文化が神奈川大を制して2度
目の優勝となった。

【中】松本保田藤藤野井利 智合
【小】岩大福佐加長藤由 和新

【法】浦塚中角水田中田吉宮金敏中
得003333000600010

【政】日本野本本村尻田本田島島
得00405000200003

【日】吉井大越池谷越工松長辻坂
得00405000200003

【大】畑田井本明井島尻哲梨田
得006400030001002

【日】大門新桜山山今前堂山高仲
得006400030001002

【筑】波 18 (71) 12 9 明
得006400030001002

【早】稲田 20 (10) 11 8 15 日
得006400030001002

【中】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

【日】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

【早】稲田 20 (10) 11 8 15 日
得006400030001002

【中】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

【早】稲田 20 (10) 11 8 15 日
得006400030001002

【中】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

【早】稲田 20 (10) 11 8 15 日
得006400030001002

【中】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

【中】松本保田藤藤野井利 智合
【小】岩大福佐加長藤由 和新

【法】浦塚中角水田中田吉宮金敏中
得003333000600010

【政】日本野本本村尻田本田島島
得00405000200003

【日】吉井大越池谷越工松長辻坂
得00405000200003

【大】畑田井本明井島尻哲梨田
得006400030001002

【日】大門新桜山山今前堂山高仲
得006400030001002

【筑】波 18 (71) 12 9 明
得006400030001002

【早】稲田 20 (10) 11 8 15 日
得006400030001002

【中】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

【日】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

【早】稲田 20 (10) 11 8 15 日
得006400030001002

【中】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

【早】稲田 20 (10) 11 8 15 日
得006400030001002

【中】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

【早】稲田 20 (10) 11 8 15 日
得006400030001002

【中】大 16 (51) 11 7 14 法
得006400030001002

順位	早稲田	筑波	日大	中央	法政	体大	明大	P	勝	負	得失差
①	早稲田	●	○	○	○	○	○	○	14	7	0
②	筑波	○	●	○	○	○	○	○	11	5	1
③	日大	○	○	●	○	○	○	○	11	5	1
④	中央	○	○	○	●	○	○	○	5	2	1
⑤	法政	○	○	○	○	●	○	○	5	2	1
⑥	体大	○	○	○	○	○	●	○	5	2	1
⑦	明大	○	○	○	○	○	○	●	5	2	1
⑧	慶応	○	○	○	○	○	○	○	0	0	0
⑨	芝浦	○	○	○	○	○	○	○	0	0	0
⑩	芝浦	○	○	○	○	○	○	○	0	0	0



昨秋につづく日大(白)の健斗はリーグ戦を盛りあげた(対早大戦)

長野(中央)

田、若田(筑波)
吉見(以上早稲
F P 北里、武井、
ブン GK 安田

◆男子ベストセ
る。(杉山)
守は印象に残
攻守は印象に残

全勝同士の激
突らしく、見応
えのある60分間
で、特に筑波の
気力にあふれた
守は印象に残

新井田(日大)
結果は1点差の惜敗だったが、
大西武三監督は「改称した最初の
シーズンに低迷すると、筑波は弱

高かった。
陣取るなど、OBの熱気も久々に
を見つづけている大先輩・的場益
雄氏(茗球会々長)が、選手席に

59 シーズンぶり。
40年にわたって関東学生リーグ
の最後の優勝が29年前の23年秋と
いうのだから、今季勝てば、実に

29年ぶりの優勝お預け
□……東京教大から校名を変えた
筑波大が快進撃、第6日5勝同士の
早稲田と優勝を争って千人近い
ファンを沸かせた。
なにしろ、前身の前身・文理大

東京学芸 21(1011-4)9 青山学院

東海 17(710-11)6 17 明 星
順天堂 16(106-5)5 10 立 教
国士館 27(1314-1310)23 明 星

青山学院 24(1410-5)4 9 芝浦工大
国士館 16(88-9)2 11 順天堂
明 星 29(1712-13)7 20 立 教

東海 15(96-6)6 12 立 教
東京学芸 24(1113-1211)23 明 星
東海 29(1811-4)4 8 芝浦工大
国士館 18(99-5)3 8 青山学院

大同特殊鋼

取締役社長 武田喜三

本社：名古屋市中区錦一丁目11-18(興銀ビル)
TEL名古屋(052)201-5111(大代表)〒460

支社：東京 支店：大塚

筑波 16(88-4)9 中 央
慶応 18(612-108)18 法 政
日 体 22(1012-102)12 明 治
早稲田 16(106-8)15 筑 波
○……早大はGK安田の果敢なブ
レーで、優勝につながる貴重な1
勝をあげた。
安田は、後半28分5秒、独走で
持ちこんできた筑波・白井を、思
い切りよいエリアからのとび出し
でホールディング(反則)、間をあ

得00130005321000
波井田西本倉永井口木越下
【筑波】須酒若小橋笹秀白滝佐堀山
【須酒若小橋笹秀白滝佐堀山
GK】田沢里井川山見 村飼藤橋
大【安富北武石横吉 中大武舟
早稲田 16(106-8)15 筑 波
得00110005300420
16(1) PT (5) 15

日 大 18(126-511)16 中 央
法 政 24(1113-9)16 明 治
慶 応 22(1012-58)13 日 体
筑 波 16(88-9)16 日 大
引き分け
【筑波】波井田西本井口倉木下永下
【須酒若小橋白滝笹佐山秀山
GK】畑脇田井本井明島尻哲田梨
大【大門新今山桜山前堂山仲高
日 体 22(1012-58)13 日 大
16 PT 16 大 体 治 央

というイメージを各校に植えつ
けてしまおう。そうならないように
といった言葉を選手たちが自覚し
てくれた。
秋までにたくましさを養い、も
ういちどチャレンジします」と早
くも来シーズンへの闘志をのぞか
せた。
高師以来伝統の校章・五三の桐
をユニホームに残す、新星、筑波
大。今後の活躍が楽しみだ。
国士館危気なし、東海2位
▽同2部
順天堂 28(1315-9)7 16 芝浦工大
東海 15(96-6)6 12 立 教
東京学芸 24(1113-1211)23 明 星
東海 29(1811-4)4 8 芝浦工大
国士館 18(99-5)3 8 青山学院
明 星 29(1712-13)7 20 立 教
国士館 16(88-9)2 11 順天堂
青山学院 24(1410-5)4 9 芝浦工大
国士館 27(1314-1310)23 明 星
順天堂 16(106-5)5 10 立 教
東海 17(710-11)6 17 明 星

東海	国士館	東海	明星	立教	立教	明星	順天堂	得0010001314400	【新飯原細今増岡佐野藤柳古	【土】垣塚田野野田木藤口村川関	GK	【東海】元水崎堀野村沢毛口東藤	得0000040000020	国士館	東海	国士館	大東	東京	明星	順天堂	青山	国士
24	19	16	31	21	19	37	35	010001314400				0000040000020	14	20	18	27	24	24	24	11	22	22
(1212)	(145)	(106)	(1615)	(147)	(910)	(2017)	(2312)	1314400				(95)	(128)	(810)	(1512)	(159)	(1113)	(1113)	(1113)	(65)	(1210)	(1210)
75	66	39	109	76	106	910	64	14400				42	66	69	118	116	109	109	72	53	53	
12	12	12	19	13	16	19	10	400				6	12	15	19	17	19	19	9	8	8	
順天堂	大東京学芸	大東京学芸	青山学院	芝浦工大	大東京学芸	芝浦工大	青山学院	14(1)				海	青山学院	教	立	順天堂	大東京学芸	大東京学芸	立	立	芝浦工大	
武蔵	千葉大	▽同4部	防衛大	専修	横浜商大	駒沢	防衛大	関東学院	横浜商大	東大	防衛大	茨城大	専修	横浜商大	防衛大	関東学院	東大	防衛大	関東学院	専修	▽同3部	防衛大が7戦全勝
23	16	18	17	24	24	25	11	32	16	18	8	14	22	24	20	21	9	23	14	17	17	17
15	9	9	8	12	4	19	9	5	10	15	7	13	5	11	8	14	6	11	(分)14	12	14	6
日本工大	千葉工大	武蔵工大	茨城大	関東学院	東大	上智	専修	茨城大	上智	駒沢	関東学院	専修	上智	駒沢	上智	東大	関東学院	上智	茨城大	専修	上智	上智
12	18	15	24	18	11	13	27	14	27	24	20	20	27	14	20	21	10	23	29	21	23	16
11	10	12	6	4	7	9	14	13	10	23	9	11	12	10	11	9	9	11	7	13	10	14
明治学院	横浜市大	千葉商大	成蹊	埼玉大	明治学院	横浜市大	千葉商大	成蹊	千葉工大	武蔵工大	武蔵	千葉工大	日本工大	武蔵	千葉工大	日本工大	千葉工大	武蔵	日本工大	武蔵	東洋	武蔵工大
16	19	16	28	25	13	21	25	22	22	24	20	27	14	20	21	10	23	29	21	23	16	19
9	9	12	18	11	8	16	11	10	11	10	9	11	12	10	11	9	11	7	13	10	14	14
農工大	東京農大	拓殖	亜細亜	独協	都立大	拓殖	独協	亜細亜	千葉工大	武蔵工大	武蔵	千葉工大	日本工大	武蔵	千葉工大	日本工大	千葉工大	武蔵	日本工大	武蔵	東洋	武蔵工大
6	9	12	18	11	8	16	11	10	11	10	9	11	12	10	11	9	11	7	13	10	14	14
6	9	12	18	11	8	16	11	10	11	10	9	11	12	10	11	9	11	7	13	10	14	14
6	9	12	18	11	8	16	11	10	11	10	9	11	12	10	11	9	11	7	13	10	14	14

☆日本ハンドボール協会 競技規則 (ルールブック)
 1部 500円 (送料 100円, 部数によって変わります)
 ☆ジュニア用 ハンドボールガイドブック
 1部 100円 (送料 200円) 残部少数
 ☆日本ハンドボール協会機関誌「ハンドボール」～年間11回発行～
 年間購読料 3300円 (送料とも)
 お申し込みはいつでも 東京都渋谷区神南1-1-1・日本ハンドボール協会
 (〒150.Tel. 03 467-7097)

日体、33度目の優勝

2位に筑波

関東 (女子)

1部5校、2部は千葉明德短大
法政を迎えて7校の加盟となり、
4月23日から5月21日まで駒沢屋
内球技場などで行われた。
1部は東京学芸大の戦力がやや
低下したものの、筑波、日女体大
の充実で接戦が多かった。
優勝はスピードに優る日体が快
調に進んだが東女体大の奮起(1
回戦)にあってもつれた。2回戦
で東女体が勝てば筑波を加えた3
校が同率になるところだったが、
日体は8-9から藤井、坂村で逆
転、2連勝33度目のタイトル獲得
筑波の2位は47年秋以来。
2部は谷田川、西野を主力に攻
撃のよい茨城大が2連勝。千葉明
徳短大が初参加とは思えぬ力を示
し注目された。最多得点選手は1
部が寺尾真知子(日体)27点、2
部が21点の西野裕子(茨城大)と
宇都宮千佳子(千葉大)の2人。
ベストセブンはGK大森、FP藤
井、寺尾、森(以上日体)、菊池(筑波)、磯山、川波(以上東京女
体)だった。

東京女体	12 (6-2-4)	6	東京学芸大
東京女体	11 (7-1-5)	9	東京学芸大
東京女体	7 (2-5-1-2)	6	日女体
東京女体	15 (7-8-1-2)	3	日女体
日体	20 (7-13-1-2)	6	東京学芸大
筑波	11 (6-5-3)	8	東京女体
日体	15 (7-7-1-3)	5	東京学芸大
東京女体	13 (6-7-1-7)	12	日体
筑波	10 (6-4-1-4)	7	日女体
筑波	12 (6-6-1-4)	4	東京学芸大
筑波	14 (6-6-5-3)	8	東京学芸大
日体	12 (6-6-1-3)	7	日女体
日体	14 (5-9-1-4)	12	日女体

東京女体	13 (7-5-1)	12	日体
筑波	10 (7-3-1-4)	9	日女体
筑波	10 (6-4-1-5)	7	日女体
筑波	12 (6-6-1-4)	4	東京学芸大
筑波	14 (6-6-5-3)	8	東京学芸大
日体	12 (6-6-1-3)	7	日女体
日体	14 (5-9-1-4)	12	日女体

▽同・9-10位決定戦
拓殖 16-10 東京学芸大
▽同・7-8位決定戦
山梨大 農工大
▽同・5-6位決定戦
創価 27-15 東京農大
▽同・3-4位決定戦
横浜国大 16-13 都立大
▽同・1-2位決定戦
都留文化 18-14 神奈川

【A組順位】①神奈川大②都立大③
東京農大④農工大⑤拓殖⑥独協⑦
亜細亜(11通算13位扱い)
▽同B組
都留文化 27-5 和光
都留文化 15-12 横浜国大
創価 14-8 東京学芸大
山梨大 不戦勝 和光
創価 不戦勝 和光
都留文化 23-12 東京学芸大
東京学芸 14-8 和光
横浜国大 21-14 創価
都留文化 21-14 山梨大
横浜国大 25-8 山梨大
横浜国大 18-8 東京学芸大
都留文化 26-21 創価
山梨大 9-8 東京学芸大
創価 30-7 山梨大
横浜国大 24-8 和光

【B組順位】①都留文化②横浜国
大③創価④山梨大⑤東京学芸大⑥
和光
▽同・11-12位決定戦
和光 18-15 独協

名城が3シーズン連続

東海

青山学院	不戦勝	学習院短大
都留文化	不戦勝	学習院短大
千葉明德	12(5-2)	9 青山学院短大
法政	不戦勝	学習院短大
茨城	6(2-0)	4 千葉明德短大
都留文化	23(14-2)	4 法政
茨城	不戦勝	学習院短大
都留文化	12(7-2)	8 千葉大
千葉明德短大	不戦勝	学習院短大
茨城大	13(8-1)	5 青山学院
千葉明德	7(2-1)	3 千葉大
短大	19(14-2)	4 法政
千葉大	不戦勝	学習院短大
茨城大	14(9-1)	4 千葉大
都留文化	17(8-3)	10 青山学院
青山学院	18(9-1)	4 法政

4月16日から24日まで名古屋の愛知県体育館、愛知教大体育館に男子1/3部17校、女子3校が集まり、全日程をインドアで消化した。

46年秋以来11シーズンぶりで3部制となった男子は、名城が予想どおり圧倒的な強みを示し、毎シーズンはげしいせり合いとなる中京戦も一方的な展開で完勝、3シーズン連続全勝優勝、通算5度目のタイトル獲得となった。

3位争いは各校に決め手がなく3校が2勝3敗で並び、得失点差(マイナス)で順位が決定、1部返り咲きの静岡大は力及ばなかった。

2部は愛大豊橋が失点48という守りの強さで全勝、通算4度目(41年春の愛大を含む)の優勝、久々の3部は復活した名古屋市立大と愛知医大の新加盟による5校で争われ、中部工大が勝った。

女子は南山の不参加から3校による3試合だけという淋しさ。中京がまずまずのできで2シーズン連続19度目の優勝を決めた。

▽男子1部

名城	35	(1619-4)	7	静岡大
愛知教大	24	(1311-7)	9	16 岐阜大
中市	36	(1620-4)	8	12 岐阜大
名城	42	(2121-3)	4	7 愛知教大
大	19	(613-4)	1	5 静岡大
中京	18	(108-8)	9	17 愛知教大
岐阜大	15	(9-7)	7	14 静岡大
名城	28	(1414-6)	1	7 名大
大	22	(913-8)	3	11 愛知教大
中京	32	(1616-2)	1	3 静岡大
名城	39	(1623-3)	1	4 岐阜大
岐阜大	16	(88-5)	7	12 名大
愛知教大	30	(1614-6)	3	9 静岡大

南山	23	7	愛知学院
名工大	13(分)	13	名古屋学院
愛大豊橋	15	12	滋賀大
名古屋学院	17	13	愛知学院
愛大豊橋	18	12	南山
名工大	16	9	滋賀大
南山	16(分)	16	名古屋学院
愛大豊橋	14	7	名工大
滋賀大	10(分)	10	愛知学院
愛大豊橋	20	12	名古屋学院
名工大	18	15	愛知学院
南山	17	8	滋賀大

南山	23	7	愛知学院
名工大	13(分)	13	名古屋学院
愛大豊橋	15	12	滋賀大
名古屋学院	17	13	愛知学院
愛大豊橋	18	12	南山
名工大	16	9	滋賀大
南山	16(分)	16	名古屋学院
愛大豊橋	14	7	名工大
滋賀大	10(分)	10	愛知学院
愛大豊橋	20	12	名古屋学院
名工大	18	15	愛知学院
南山	17	8	滋賀大

京都産大、宿願の初優勝

関西学生春季リーグは、5月15日全日程を終了したが、注目目の1部男子(7校)は、最終戦で顔を合わせた京都産大×大工大の勝者が優勝という、ここ数年シーズン同じ展開になったが、前評判の高かった京都産大が前半から好調に試合を進め18-9で快勝、43年春加盟以来、宿願の初優勝を遂げた。

大阪体大の11連覇はならなかった。

3位以下の順位は同志社、大阪経大、大阪大、近大、京都教大。

女子(5校)も全勝同士の武庫川女大×大阪体大に優勝がかけられたが、武庫川が前半の優位をキープして4シーズン連続6度目の優勝を決めた。(詳報次号)

南山	23	7	愛知学院
名工大	13(分)	13	名古屋学院
愛大豊橋	15	12	滋賀大
名古屋学院	17	13	愛知学院
愛大豊橋	18	12	南山
名工大	16	9	滋賀大
南山	16(分)	16	名古屋学院
愛大豊橋	14	7	名工大
滋賀大	10(分)	10	愛知学院
愛大豊橋	20	12	名古屋学院
名工大	18	15	愛知学院
南山	17	8	滋賀大

VICTOR

いい色で いい音で

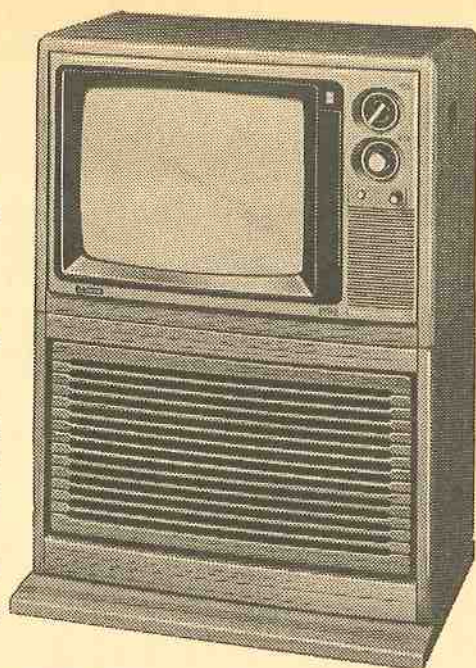
18型 C-5618 (アンテナ・工事費別)
(本体) 標準価格 135,000円

別売り：スピーカーパツフル

CFT-562S 14,500円

別売り：テレビスタンド(ガラス戸付き)

CFT-561 7,200円



ビクター 純白カラー

●ビクターローン・システムをご利用ください。

雷災からゴルファーを守る大崎のFYケージ



東京ゴルフ倶楽部

いま、安全なゴルフ場作りが、
社会的なニーズを呼んでいます。

もしプレー中に雷に会ったら、せつかくのナイス
ショットも、命がけて逃げなければなりません。
そんな時、安全な待避小屋が備えてあれば、あな
たのゴルフ場は完璧です。

落雷は、時、場所、人を選びません。安全な待避小屋
→大崎のFYケージを適所に設置して中に入れば、
雷災から完全に保護されます。



大崎電気工業株式会社

本社 東京都品川区東五反田二丁目二番七号

☎ (03) 443-7171 (大代表) 〒141

FYケージ

防雷シエルター

工業所有権出願中
特許3件
実用新案4件
意匠5件
商標1件

アジア選手権 優勝レポート



(カラフルな旗で彩られた初のアジア選手権開会式)

日本、「国際経験」で優る

中井 武三

ナショナルチームが国外において、初めて優勝したアジア大会。出場するまでには、単独チームかナショナルチームか等いろいろの問題があり、ほんとうに日本が参加するのかがもあやぶまれた大会であり、出場するにあたっては、クウェート国内の情況、中近東の政治不安等我々選手にとってはあまりすっきりしない大会でもあった。しかし、クウェートに入国してからは、このような不安もけしとび、毎日「優雅な生活」が

できた。参加チームは、すでにごぞんじのとおり、日本、中国、韓国、そしてアラブ諸国六チームで初めてのアジアチャンピオンを決すべく連日大声援の中、試合は行なわれた。とりわけ、地元クウェート、パレスチナ、韓国の応援者が多くその国々の応援風景が印象的であった。日本の応援団は、在日学校(小・中)生徒八〇名がネジリはちまきよろしく二組にわかれ、連日のどをからし三・三・七拍子の

大声援。おかげで初優勝を遂げることができた。大会前、われわれは、中国を非常にマークしていたわけであるがこれは以前に日本チームが完敗をきっていることに原因していたしかし、試合、練習等を見ているうちに「中国とるにたらず」というムードがチームの中に生まれたすなわち、中国選手はヨーロッパスタイルのハンドボールを探りいれ、スマートではあったが、個人々々の秀れたシュート力馬力を活かすだけの戦術に乏しいとみられた。

特にフォーメーションに入ってから、単調で、恵れた体軀をいかしきれていないのが現状であった。数多くヨーロッパ諸国と戦っている日本にとってこれならば、組みしやすいわけである。思惑どおり準決勝において、前半にて勝敗が決まりほっと胸をなでおろした。しかし、近い将来はかならず日本の強敵になりうるものをもっている。今回の優勝で気を休めてはなるまい。

韓国は、日本にかならず勝つといういきこみで参加したと聞く。四月のジュニア世界大会参加を中止してまでの出場であり、そのいきこみはなみたくてはなかつた。しかし、選手の顔ぶれを見たとき全員が従来から知っている者ばかりで、これは問題ないという感じがした。会場がグラランド(アウトドア)ということだけが少し気にかかったが、最初のうちこそ韓国の闘志にたじろいたもの、しだいに日本の闘志も盛りあがり中国戦同様前半にて勝敗をつけることができた。今回の日本の勝因の第一に、これまでの国際キャリアをあげてよいと思う。

アラブ諸国は、まだ球歴も浅く技術的には何も得るところがないただ馬力は日本人にないすばらしいものをもっている。今後の普及に注目したい。

審判技術はまだ低く、とくにチャージングとオーバーステップの判定には戸惑わされた。今までの国際試合では、あらかじめチャージングとわかるプレーがそのようにはとられず、この判定を活かしたアラブ諸国の突進力には恐怖すら感じた。こうなったらその対策をたてねば負けた。早めに詰めてシュートチャンスを与えないことを徹底し、成功した。

それにしてもチャージングのシュートを防ぎながら、どう判定されるのか、再三PTをとられたのはうんざりした。また、オーバーステップの判定もひどかった。単独進攻でシュートを射つとほとんど「オーバーステップ」とくるとのだから、おこるよりたまたまあきれるばかり。

最後に、今回クウェートにおいて何不自由なく生活し試合に望めたのは、日本大使館、日本人会の人たちの心あたたまる歓迎があったればこそであった。

最後に、今回クウェートにおいて何不自由なく生活し試合に望めたのは、日本大使館、日本人会の人たちの心あたたまる歓迎があったればこそであった。

いつまでも金メダルを

花輪 博

今回、第1回アジアハンドボール大会において、輝く金メダルを獲得できたことは、わが生涯において、大きな自信となりました。また、この時期にプレーができたことは、本当にラッキーであったと思います。

この大会は、何カ国のどんな特徴のチームが出場するのかクウェ



決勝の前に韓国チームとの記念撮影。スタンドの肖像画はクウェート皇太子、と国王（元首）のもの

ートに到着するまでわかりませんでした。まして今まで先輩の方々が中国と対戦し、全敗に近い成績を残しているの聞き、その不安は除き切れないものがありました。また、体格的にも日本よりすぐれ、また、力強さもある中国に日本は勝ちましたもの、これから先、常に中国に苦戦を強いられるのは必

至のような気がします。

また、一点差で韓国に涙をのんだ中国は、私の目からすれば、実力的には上回っていたように気がします。

出発前、空港で、林副会長から、アジアにおける日本の立場は何事においても注目されているの、この意味においても、みなさんも注目される人としてはずかし

くない行動をとってほしいという言葉を送りました。また、クウェートに到着してもオリエンピックに出場した日本チームということで、いろいろ注目されていたようでした。

その意味においても、金メダルを獲得できたことは非常に感激していますし、責任をはたしたよう

目指そう「世界の金メダル」

齊藤 幸司

クウェートで開催された。第1回アジアハンドボール大会において、全日本の一員として初遠征の機会を与えてくれただけでなく、最高の名譽である優勝を手にする事ができ、そしてそのチームの一員として表彰台で金メダルを受ける事ができ、大変光栄に思っています。私達が優勝できたのは、技術はもちろんのこと、チームの団結「和」を大切にプレーする事を忘れなかった事が勝利につながったのだと、確信します。そしてその後ろには、たくさん応援の人々がいた事も、忘れてはいけません。

この大会には、九か国のチームが参加し、白熱したゲームが展開されました。サウジアラビア・クウェート・パレスチナ・イラン・バーレーンのアラブ諸国は、予想以上に、ヨーロッパに近いハンドボ

ールをしている事に驚きの目をみはりましたが、攻防においてはもう一歩で、まだパワーだけに頼りすぎ粗暴な面が目立ちました。その中で準決勝にあたった中国は身長・体重・の大きさ、重さからくるパワーは私達以上のものがありました。ただ経験と気力（精神力）の不足が目立ち、前半の点差に近づいたのだと思います。しかし近い将来中国が日本の大きな敵となる事はまちがいないでしょう。アジアで一位という、優勝の金メダルは、その喜びの重みと共に、世界にはばたく第一歩としての責任の重みとなり、いっそう努力を

していかねければと痛感しました。まだまだ世界への道は厳しく、険しい道なのですが、この一歩を踏み台にして、少しでも、世界の最高レベルに近づくと、努力していききたいと思えます。（大崎電気）

「まごころのおつきあい」が 私たちのモットーです

あなたの銀行

北國銀行

●本店 金沢市下堤町 ●店舗 石川・富山・福井・東京・大阪・名古屋・京都 100か店

秀れた体格、若さの中国

藤中 憲 二

決勝トーナメント1回戦(準決勝)の対戦相手は中国であった。

私は、この試合が事実上の優勝戦と思っていた。

前日(予選リーグ)の韓国×中国戦を観て、ある程度のチーム力は判っていたが、やはり「中国」という名を聞いただけで、未知による不安を感じないわけにはいかず、緊張して試合に臨んだ。

現在の日本のナショナルチームも平均身長や体重も、いちぢに比べかなり増したが、中国は日本よりもさらに身長で2/3cm、体重で4/5kg多いと思われた。

ただ、安心していたのは、もし接戦になった場合、中国は平均年齢22/23才と若いだけに、我々が有利に試合を導け、勝てると思っ

た。

しかし、逆に中国を波にのせてしまったなら、その若さが逆に流れを急なものとし、恐いと思

い、前半に勝負をかけた。

日本はディフェンス、オフエンスともに闘志をむきだしにし、コートをも日本選手が占領した。

私自身、アジアの覇者・日本と自覚し、胸中に期するものがあり燃えた。

前半は15-6、日本のよいプレー

が随所に出、申し分ない出来であった。

だが、後半は、大量リードのためか、全員の闘志がうすれ、この10分間だけをとれば11-13でokれをとった。

これは日本がダブルボストの攻撃が小さくなったのも一因である

試合は26-19で勝ったものの、若さにあふれ、体格に恵まれた中国は、これからアジア地域で日本の強敵になることはまちがいない

私は、11年前に中国と日本の試合をいちど見たことがあるが、その時、私の脳裏に残ったものは、中国のジャンプ力を活かした空間プレーであった。



日本×中国戦、日本は後半、中国の攻撃に苦しんだ

アジアのGK、中国の技術

本田 洋

今回も中国は空間プレーをかなり多用していたが、審判にラインクロスをとられていたため、苦しいゲーム展開であったのではないかと推測した。

もし、この空間プレーが活きたら、日本もかなり苦しかったのではなからうか。

(FP・大同特殊鋼)

GKはチームのシュート力、シュート技術に

対応してディフェンスはオフエンスの攻撃展開、シュート力に

対応して、またディフェンスとGKのコンビネーションで

もってオフエンスに對抗するなど

チームのオフエンス、ディフェンス、GKの

技術は関連して発展するもので

今大会での各国GKについては

各国のハンドボール技術の特徴と

そこから生まれているGKを観察と

推察によって、特に中国のGK

について報告します。

中国のジャンプシュートは直線的な走り込みと体格にまかせて、中国特有のしなやかさとジャンプ力を生かしたサージヤント的なジャンプをし、ヒジ、手首のスナップを効かせて放つシュートはヨーロッパスタイルであった。

しかし、シュート体勢に入ってから動きでは、日本選手がヨーロッパの体格の優れたディフェンスを前にしてシュートする時のように、ディフェンスをかすすべく位置の変化をしてディフェンスとGKのコンビネーションを崩し、ブライインドへシュートするというような技術を心得ていないようにした。

中国のディフェンスは体格があるが詰めが弱く、肉體接触が少なく、シュートさせて、GKに取らせるというような、シュートコースの半分を徹底して守り、ディフェンスとGKとのコンビネーションを利用して、チームディフェンスを形づくり、オフエンスの攻めを方向づけさせて守るという技術が見られず、バスケットボール的マニツマンズといってよい程のディフェンスを行っていた。



1ターやディフェンスからGKを推察し、観察すると、中国のGKは、体格はイエ・ジ・ヤンが約184cm、ヤ・リュウが約182cmの身長と

劣らず、柔軟性、敏捷性において日本GK陣に優るとも劣らずであった。
構えや捕球動作はヨーロッパスタイルで、手足をひろげ、伸ばし飛びつこうとする型で、ノーマークシュートに対しては、GKにぶつけさせるか、ゴールの外へシュートさせようと前へ飛び出してくる。

ゴールに向かって直線的な走りであるシューターに対しては強かったが、ディフェンス前からシュートしようとするシューターが位置を変化させてブライントコースへ放つシュートや、ブライントコースを利用しての近目へのシュートに対しては、ディフェンスがかわされているにもかかわらず、それを予測した位置どり、構えができていなかった。外国との経験不足か？

GK技術の最大なるものは自陣ディフェンスからの信頼をうけることにある。

そのためには、正確な捕球とディフェンス不利なピンチの時のキーピングにあるが、予測すべき位置どりがなされていなかったことと、的確なコンビネーションを計

【写真】中国の選手は大型だ。マークする日本(白)の③佐々木111cm、④浦生191cm、⑤中井180、⑥花輪177cm、⑦藤中178cm

ろうと働きかけなかったところから推察し、GK技術は日本、韓国に劣るものと私は感じました。
ボール出しについては、中国の速攻は縦にオーブンに走るため、GKよりのワンパスに頼られるがタイミングが遅れたり、カットを狙われた場合の継ぎの者への的確な、そして正確なパスがされていなかった。

誰もが一度は夢に見る全日本チームに入り一ヶ月、初のアジア選手権遠征に参加できたことはとてもラッキーであった。
参加にあたっては、まずチームにとけ込む事が第一だと僕なりに一生懸命であった。二回の合宿でどうにかチームの雰囲気になじめ、羽田を立つ時には胸をときめかし、ある程度の抱負も心の中にあつた。

しかし、長時間の飛行機ではりつめていた体がまいてしまい、いきなり、海外遠征のきびしさを味わされた。
クウェートに着いたあと一週間ぐらいは、時差・気候・食事の相違で体調をくずしてしまっただ心配していた食事はクウェート駐在の大使および日本人会の人たちの好意で日本食を食べる事ができたので、どれだけ助かったことか。これで元気づいた

韓国のGK(李錦求、金永年)は、構えかた、捕球時の手足の使いかた、位置のとりにかた、すべて日本から学んだといつてよいほど「日本人的」で、クロス多用の速攻をするため、ボール出しは継ぎの者に敏速かつ的確にパスされていた。体格は日本より劣る(李178cm、金180cm)。
クウェート、イラク、サウジア

アラビアと第一戦の後半監督の指示でコートに入った。僕にとっても忘れることのできない第一戦だ。少しあがっていたのか思うように体が動かずとまどつたが、先輩たちの指示を受けながら時間と共に自分を取りもどした。
二戦、三戦となれるにしがたがい、相手チームを観察することもできた。アラブ諸国の攻守はまだま

初めての海外遠征・中本 満明

だおくられているという感じであった。攻撃にしても、ただボールをまわしながら、中へ中へと切り込むパターンだけ、防ぎようも形になつてないようだった。

第四戦は準決勝。日本が出発前からもっとも警戒していた中国と戦った、立ち上がり固さが見えただがしだいにペースをとりもどした。だが後半は気合がゆるみ、動きがにぶり苦戦した。

ラビア、パレーン、アラブ首長国連邦、パレスチナのGKは、ヨーロッパでしたが、体格は日本より劣り、ボール出しは無理にワンパスを出すことが多く、パスミスが多かったが、その中で、イラクのGKヤド・ハミエドが、もっともヨーロッパの良さを發揮していた。
体格の順は日本、中国、韓国、そしてアラブ諸国(180cm以下)であった。(GK・大阪イグルス)

全員始めて見た中国チーム。身長面からは、はるかに日本を上廻っていたが、プレーがまだ若く、対外試合の経験が少ないため、チームプレーがすっきりしなかった。
決勝の相手、韓国には過去の対戦で自信を持っている日本はマイペースで進め楽勝。第一回アジア選手権の優勝をなしとげた。この瞬間も、嬉しかったが開

会式で、金メダルを首にさげてもらった時は最高の気持ちであった。初遠征金メダル。なんて幸運だろう。
この遠征に参加して監督・コーチ・諸先輩からうけた注意や指摘をかみしめ、これからも一層がんばって行きたいと思います。(FP・大同特殊鋼)

ゆかた姿のブラカードガール

松原 光三

第一回アジアハンドボール選手権大会は、砂漠と石油と灼熱の国クウェートにて開催された。大会の規模としては、オリンピックや世界選手権等には比べ、若干見劣りするが、内容的には第一回アジア大会の記念すべき開催地としてハンドボール史に残るものであった。その記念すべき大会の概要、試合結果等については、個々のレポートにて別途報告があると思うので私はここで特に閉会式、閉会式の模様についてお伝えすることにす

△閉会式▽

三月二十五日午後五時。行進曲に合わせて選手入場である。チームの先頭であるブラカードガールは、それぞれの参加国の娘さんであり、自国の民族衣裳姿である。当然わがチームのアイドルは日本人で、クウェート日本人学校在学中のお嬢さん。そして衣裳は言うまでもなく「ゆかた」である。行進は事前打合せで、メインに向かって「頭右々」を行う予定が楽団の大音響と観衆の歓声で号令が伝わらずチョット失敗。しかしその他は、規律正しい律々しい行進であった。各国選手団整列のあと、ま

ず行なわれたのが、「お祈り」？

である。軍服姿の男性（軍人なのか、宗教家なのかさだかでない）が現われ、祈り—念仏を唱えた。これはこの種の催しには必ず行なわれる儀式で、大会の成功と安全を期した祈りであるとのこと、次に、大会委員長および来賓の挨拶と通常どおり。だがアラビア語とのか聞いてるわれわれは、チンブンカンブン、やっど英語で訳して話し、内容を理解（ほんのごく一部分だけ）。その他、体育学校の生徒による旗を使っているマサムームや、イギリス式近衛兵によるバブパイブのドリル演奏とかなり盛たくさんの演出であった。中でも特に注目したのは、大会旗を運ぶ兵士6人の走り方で、入場から退場まで陸上選手のものも上げの格好でまことにピシリと皆そろい、参加選手の目をみはったことを特記しておく。

△閉会式▽

まさに閉会式は優勝チームのため存在するかのごとく、言葉では表現できない程の感激のシーンであった。従来、海外の大会では常に脇役であった日本チームが、アジア大会とはいえ初めて主役を演じた一瞬であった。メダル授与の際、表

彰台に立つ役員、選手一人一人がまさに干両役者である。勝つことの意義、勝つことの尊さ、この時程強く感じたことはなかったことと思う。異国の地で大会の覇者となつてメインポールに掲げる日章旗を見たとき、日の丸の美しさを覚えたこと、今後もこの体験を半永久的に日本チームが継続できるような努力したいものである。

全日本、勝率40%台に

アジア選手権の終了によって日本男子の公式国際試合（7人制）は91試合となり、成績は38勝4分49敗（勝率44%）。モントリオールオリンピックのカナダ戦から8連勝をつづけている。50年9月のカナダ戦から51年4月のイスラエル戦までにマークした8連勝とタイ。個人記録では、出場回数が木野（湧永）の71をトップに、本田（イグルス）64、藤中（大同）57、中井（大同）56、飯田（大崎）43、佐藤（本田）39、蒲生（大同）38、花輪（大同）36など。（木野、飯田は今回不参加）。

通算得点は木野21、藤中106、佐藤163、中井112、近森（現三陽商会監督、39試合）102がベスト5。（本誌調べ）

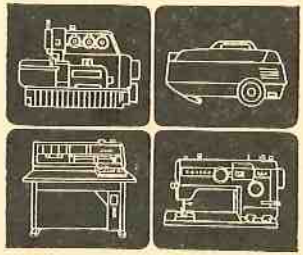
韓国、パルレ 日本協会が最良を指導か 近得た情報によると、韓国の若手コーチ（氏名など判らず）が、このほどパルレーンに招かれて、同国ハンドボール界を指導するという。パルレーンは、アジア選手権に初参加、韓国は大会終了後、パルレーンに立ち寄って親善試合を行っている。

荒川氏らアジア委員会へ

日本協会は、4月23日東京で開いた常務理事会で、かねてからIH F（国際ハンドボール連盟）を通じ要請されていたアジア地域コミッションへの派遣役員について協議、次の三氏を決めた。アジア・コミッションが、今後どのように組織され、活動していくかは、いまのところ不明確である。

▽執行委員会 荒川清美（理事長）
▽ルール・レフェリー委員会 安藤純光（競技委員長）▽コーチ委員会 渡辺慶寿（強化委員長）

ミシンから...
エレクトロニクスまで



三洋電機

東京重機工業株式会社
営業本部 東京都新宿区歌舞伎町23
電話03(203)8241(大代表)

工業用ミシン・家庭用ミシン・電子機器
編機・家庭電気製品・縫製付帯機器

スポーツQ & Aシリーズ

実戦ハンドボール

渡辺慶寿・大西武三・川上整司 著

ハンドボール選手が試合や練習場面で直面する技術上の問題や練習の仕方、トレーニング、コンディショニングの問題について、実戦の立場から一問一答で具体的な解決策を与えた選手・コーチの相談相手ともいえるQ・A書。

A 5判・278頁 ¥1500



●技術編 (67項目) バス技術/シュート技術/オフェンス技術/ディフェンスの技術/ゴールキーパーの技術 ●作戦・戦術編 (23項目) オフェンス/ディフェンス ●トレーニング編 (15項目) ●チーム管理編 (7項目) ●ルール審判編 (38項目)

写真と
図解による **ハンドボール** 新訂版

●荒川・石井・北川著 “投げる” “捕える” から “スライディング” までの競技技術を科学的に解説し、実戦に役立つ練習法を体系化した。視覚による立体的構成はわかりやすい。 A 5判・186頁 ¥980

(新版) **スポーツ審判** ハンドブック

●佐々木・西山・永嶋・豊田編集 発行以来好評を博した「審判事典」の改訂新版。最新のルールと審判法を取める。収録種目28。〔ハンドボール執筆＝岡前義春〕 菊判・868頁 ¥4200

〒101 東京都千代田区神田錦町3-24

大修館書店

☎294-2221 <大代表> 振/東9-40504

スリップミスをなくせ!

ハンスリップ底の《タイガー》なら動きは思いのまま。

タイガー® ハンドボールLE

サイズ 22.5~28.0 / 白に赤のオニツカライン®
甲は良質表革使用 / ¥9,000



スポーツの世界を支える
オニツカ株式会社

勝利へつなく特殊意匠底の専用シューズ

◇ 国際審判員によるアジア選手権リポート

国際公認審判員

安藤 純光

◇ 意義あるアジアの初大会

IHF(国際ハンドボール連盟)は、各大陸の連盟の結成を認めアジアについては当初二つの地域に分けて連盟を結成することを目論んだ。

しかし昨年1月クウェーエーにおける会議において「アジアは一つ」とするアジアハンドボール連盟(AHF)が結成された。

これらの経過については、機関誌などを通じて諸氏によく知るところである。

今回のアジア・ハンドボール選手権大会は、AHFが結成されて初の選手権大会であり、大きな意義をもつ大会であったといえる。

参加九カ国の中には、IHFに未加盟の国もあったが、予想していた以上の国が集まり盛会となった。

ホスト国であるクウェーエーハンドボール協会は、日本の参加を高く評価して「日本チームの参加はこの大会をより一層盛り上げるものである」と表現していた。

◇クウェーエーの自然、環境、宿舎など

クウェーエーは、日本の岩手県と同じくらいの大さきの国で、人口

は100万人、このうち35万人がクウェーエー人で、あとの65万人は外国人である、と聞いた。

砂漠の中にできた都市であり、産物は石油、生活物資のほとんどが輸入品という。

町にはわずかではあるが緑が見られ、この緑を育てるためには大変な苦勞をしているようである。

すこし町を出ると地平線の見える砂漠が広がっている。

その広い砂漠の中に舗装された大きな道路が真直にどこまでも続いている。

交通機関は自動車で、アメリカ製の日本という大型車が100キロから120キロのスピードで走っている。これらにまじって日本産の自動車の数も多い。産油国であり、ガソリンも安い(1リットル15円)。

反面、水資源が乏しいため、水は海水を吸いあげて真水に精製しており1リットル120円ぐらいのことであった。

気温は日中では、すでに日本の夏を思わせるが、夜になると上衣が欲しくなる。

市の中心から自動車で20分ほど走ったアラビア湾の波の打ちよせる海岸に面したミッシュエラービーチホテルが、全チーム及び役員らの宿舎にあてられた。

このホテルは建設されて間もないとのことで、きれいなリゾートホテルであった。

各ルームにテレビ、冷蔵庫、湯わかし用のヤカン(電熱式)が備えつけられていた。

食事には困った。日本食でなければ食べられない、というのではないが、アラビア料理は格別。油っこくて一日、二日ならともかく最後まで口に合うものは少なかった。

◇ 競技の運営について
大会開幕前夜、組織委員会幹部とレフェリー全員が会合して競技の運営について協議した。

すでに配布されていた要項に対して質疑が行われたが、その主なものは次のようなことであった。

一、「レフェリーは参加するチームと同国籍でなければならぬ」とあるが、参加するチームとレフェリーの国籍は同じである必要はないのではないか。

二、チームが参加していない国から来ているレフェリー(インド、シリア)にも笛を吹かせるべきかどうか。

三、技術委員会(テクニカルコミティII T・C)になぜクウェーエーが半数の4人も入るのか。
これらは、いずれもAHFが未

組織であるために生じる問題だ。一時は紛糾したが、結局すべてに配布されている要項をこの場で変更することは、さらに混乱を招くことになるので要項にしたがって競技を運営することになった。

レフェリーについては、チーム参加のなかったインド及びシリアのレフェリーにも担当させることでまとまった。

当然ながら、これらは、要項の作成段階における問題である。

さて、要項にしたがってT・Cの編成が行われ、クウェーエーからR・マイヨフ、H・アルマゼディ、A・アルカサル、S・アルマゼディの4名、そして参加国からS・アブドル・アジズ(サウジアラビア)、E・ヤワード(イラク)、A・アリ・アラリ(パルレーン)、安藤の4名、計8名が選出された。

委員会は、毎夜8時30分に開催され、その日の競技についての意見を交換し、翌日の競技のレフェリー団(試合管理責任者、2名のレフェリー、スコアラー、タイムキーパーの5名)を決定した。

委員すべてがレフェリーであり二重の人格をもつことにより生ずる支障は、毎夜大なり小なり繰り返された。

将来の問題としてT・Cとレフェリーとは分離して存在すべきであらう。

◇ 大会の運営

大会は国家予算によって運営され、豊富な役員を配置し、スムーズな運営ぶりであった。

輸送、救護、警備などについても万全が期されていた。

特に警備については、会場に多くの警察官が配置され、選手団の会場への往復にはパトロールカーが随行するなど、日本ではとても考えられないほどの気の使いようであった。

以上、いくつかの報告と重複するであろうところをさけて、感想をまじえて述べたが、あえて私からも報告しておかなければならないことは、高橋大使ご夫妻をはじめ日本大使館の皆さんの献身的な支援と、日本人会、日本人学校の先生、生徒の絶大な応援があったことである。我々にも選手たちにも大きな力となった。

総じて、誕生間もない、そして未組織のAHFが主催した第1回大会は、出発前の不安を除けば機関誌前号で、竹野監督がいっているように成功のうちに運営され、終幕したといえるであらう。

しかし、今後の課題がないわけではない。

AHFの組織を確立し活発に活動することによって多くの問題が解決されなければならない。

IHF事務総長のいう「アジア全般の審判技術のレベルの低さ」

(機関誌前号)などは、早急に解決されなければならない問題である。(法大OB、日本協会常務理事、競技委員長、審判委員長)

国際公認審判員

岡前 義春

◇不安から期待へ

3月26日から4月4日までクウェートで開かれた第1回アジア選手権は、出発前、参加国数も、競



クウェート×パレスチナ戦を担当する安藤(左)岡前両審判員

技スケジュールも不明で、期待半分、不安半分でしたが、北京一テヘラン一アバダンを経て24日夜クウェート空港に着いた時から、クウェート協会の人々も歓迎をうけて、それまでの不安が一切けしとび、アラビア海の潮風に吹かれる海辺の宿舎・ミッシュェラービツホテルに着いて日本語で書かれた「日本ハンドボールチーム歓迎」の文字をみて、すべての気持ちには、期待でいっぱいとなりました。

参加国は、すでにこ

承知の9カ国、試合方法は、かつての世界選手権方式ともいえる二組の予選リーグのあと、各組1位、2位による決勝トーナメントと判り、毎日2、3試合の日程ということも明らかになりました。大会に対する心配はこれで一通りなくなつたのですが、アラビア

地方独自の油っこい食事、次の悩みとなり数日後には、体調をくずす日本選手もありましたが日本大使館の高橋大使ご夫妻をはじめ館員のかたがた、日本人会の皆様によって毎試合日の昼食におにぎ

り、五目ずし、焼肉、お煮しめ、麦茶など日本食のさし入れがありこの真心のこもったご支援に接して、チームはもとより、私ども審判員も感激するとともに全員一丸となって、優勝の栄を得てこのご恩に報いる気持ちとなったもので

す。そのうえ、ゲームのある日には早々と正面スタンドに日本人学校の先生がた、幼稚園から小、中学生約80名が日の丸の小旗を振り、笛や太鼓、扇子をもって大声援、チームを元気づけてくれた姿には思わず目がしらが熱くなる思いでした。

さて、アジア地域各国のレフレリング技術や、大会運営面につき印象を書きとめ、ご報告に代えようと思えます。

ともかく、アジアで初の大会とあっては、多くを望むこと自体がムリかもしれませんが、大会運行の柱となるべきテクニカル・コミティ(技術委員会)が、各国選手団に同行したレフレリーから選ばれた者で構成されたのは大きな問題でした。

この委員会がレフレリーの割当て、抗議の処理を行うのですから合点のいかぬことも多く、当然のことながらAHF(アジアハンドボール連盟)内に制度化されたコミティが置かれてしかるべきでした。

◇ひと昔前のレフレリング

安藤氏と私のペアは、26日開会式直後のいわゆるオープニングゲーム・クウェート対サウジアラビア戦のレフレリーをまず割りあてられ、盛大な開会式(本誌○頁カラー写真参照)の余韻が消えぬなか、対戦両国の国歌の吹奏のあとレフレリーの国歌まで吹奏されたことは感激的なできごとでした。

アラブ諸国のレフレリーについては、もちろん今回初めて見たわけですが、世界のレベルからみると物足りなく、なにか一昔前のレフレリングに接しているような印象さえありました。

ブレイヤもやりにくそうので、一瞬とまどう場面もしばしばでした。

レフレリングが粗雑であれば、当然、プレーも荒くなり、ラグビーのゲームを思わせるプレーさえ見られる状態でした。

アラブ諸国のレフレリーに共通していた判定は、シュート時の反則についてのもので、完全にシュートが防御の前でなされていても身体接触が例え小さくてもあったか、どうかと思われる時はフリースローが課せられ、オフフェンス有利の笛が多かった。

これには、国際感覚に染まった日本チームは、ずいぶん悩まされ、苦しんだようです。ベナルティ・スローの判定も、

反則のあと、完全にシュート態勢になるべき時にも笛となり、ベナルティが判定されて中断、基準の不明確も目につきました。

連戦の時のステップに対してオーバーステップとみるレフレリーが多ク、これまた日本選手を嘆かせていた。

跳びこみシュートの着地後、タイムングを少し遅らせてのシュートも、ほとんどライントロスの判定となり、単独速攻の場面でも、ただボールの操作が可能な状態でありながら、反則されると、ゲームを止め、警告を与えフリースローとするなど、せつかくのスピードイ展開を、レフレリングの拙さで寸断するケースが多かったのは残念な限りでした。

◇厳然たる審判態度

レフレリーの判定について、不満な動作には容しやなく、厳重に警告が与えられています。

言葉が通じ合わない点もありますが、ゲーム中、大きな声を出したりした時も警告が与えられ、レフレリーが権威をもってゲームの運行に当たっていました。

ブッシング(両手押し)に対する判定も極めて厳しいものがあり、日本でもまあまあのプレイヤーマナーにも、的確なジャッジをしていたことは、国内でも再考すべきであり、見習うべきことと思つたものです。(日体大OB)

Wakunaga Hiroshima

ヨーロッパ遠征を ふりかえって

湧永薬品F.P.兼コーチ

木野実

(両大出立・オール選手・トリオン代表・モンベック・ヘンリック・ミュンヘン・オリン)

□初めての単独遠征□

以前からいちは、と考えていた計画が、湧永社長はじめ社員の絶大なる理解と援助によって実現とはいうものの、どこから手をつけてよいか解らない状態での「出発点」でした。

ヨーロッパの年間スケジュールは、ほぼ2年先まで組まれておりその中に食いこんでいくことは大変なこと、この点が我々とのいちばん「困ったこと」でした。

しかし、多くのかたのご支援でどうか、旅程と相手スケジュールとの調整がとれ、当初7〜8試合の予定が10試合に増え、多少余裕のない遠征になってしまったものの、各国の受け入れは万事よく

していただき、大歓迎をうけ感激でした。

特にいえることは、各国とも協会の受け入れというより、クラブ単独もしくは各地方(地域)協会が中心になってくれたことです。ゲーム後は必ずレセプションを

開いていただき、日本に来たユーゴのG.Kアルスラナジッチ、今なお健在の憧れのルブキング(ともに西ドイツ・ネットルスタット)とも再会、旧交を暖かめられましたし、充分、各地で「親善」の役割を果たせたと思います。

更に、各クラブの組織、実情についても詳しく聞く機会が得られ参考になりました。日本の企業中心のクラブ組織と

のちがいを説明しても、全く理解できないらしく、げげんそうな顔をしていました。本場では最近とみに、クラブへの選手引き抜きが多く、移籍料もかなり動いているといわれます。冗談に、日本にこないかと声をかけたら、移籍料二四〇万〜四〇〇万、給料二五万円程度、そして家の保証、子供達の学校等も提示されびっくりしました。

新聞報道ははじめポスター、プログラムなどは「ワクナガ」よりも「HIROSHIMA」の字の方が大きく扱われ、はつきりとクラブ組織のちがいが感じられました。

□西独全国リーグの観戦□

西ドイツ滞在中、幸運にも1部リーグ——ブンデス・リガを観戦する機会を得、本場の迫力を目のあたりにみて、選手一同大感激。

OSC・ラインハウゼンのホームゲームでダアシュラクとの対戦。

ラインハウゼンはこの時点で2位、優勝戦線に残っているとあってスタンドは超満員、通路といわず、いわず、空いているところはどこでもといった感じで、コートの中まで脚を投げだしてみている人もいました。ゲーム前から応援

旗をふりかざし、ラッパ、笛を鳴らし大変な賑やかさ、地元選手は心得たもので、音楽に合わせてリズム体操、というよりはダンスで

体をはくしている様にみえました。観衆も手拍子をとったりして、自ら楽しみ、コートと観客の一体感は見事というほかはなかった。

ラインハウゼンは十名のナショナル選手を擁し(ちなみに西独は八十名のナショナル選手がリストアップされている)、個人技の秀れた選手が多い。一方のダアシュラクは、ドイツらしい流動的なハンドボールをみせてくれますこのチームには、日本にも馴染み深いユーゴのラブルニック(左腕)がいて、ゲーム前挨拶にいくと大変驚き、喜んでくれました。西ドイツのハンドボール界でユーゴ人がプレーするのは大変多いらしく特にコーチの人達が一部〜三部まで指導されている様です。

我々の感情としては、ハンドボールのメッカ・西ドイツが、そこまでしなければならぬお家の事情は、判断がつきかねますが、何かさみしい気がします。

さて、ゲームはのりについでいるラインハウゼンが力強い攻撃で終始リードを奪い、とくに、サイドのラーゼルのフェイントの切れ味は最高でした。両チームともボールテクニク、空間の調整力など素晴らしく、一対一の攻防の強さ、

きびしさを十分みせつけられ、我々は一瞬声もでないほどでした。日本としても、もっとサイド攻撃を意欲的に、目を向けるべきだと

痛感しました。去年のモントリオール・オリンピックあたりから、世界のハンドボールは個人技を多用するケースが多く、まず自分で切り崩していくという戦法がみられます。しかしそのフェイントは、ボールをキヤッチする前の動作が生きているので、フェイントのフェイントとして終らず、パスをつないでいくフェイントの使い分け、ずいしよにみせるブロックプレーも基本に忠実であるといった感じでした。運営的には、場内アナウンスの親切な説明もあり、観客への伝達も十分なされていた様でした。

ラインハウゼンのもう一つの人気は身長二一五センチのG・Kのバルック選手(23才)です。狭いゴールに入って、むしる自分の体がじゃまになるのではないかとへんにこちらが心配したりして、彼にその点を聞いておくべきだったと悔やまれます。

とにかくゴールをみた瞬間、全然入る気がなくその上、手足が良く動き、敏捷なには関心しました。ロングシュートには強いようですが、エリア前で放つタイミングのはずしたシュートには弱い気がします。

彼がシュートを止めたら観客の喜びは、大変なもので地元の人に自慢の選手が現われたことか

い自慢の選手が現われたことか

— 遠征成績 欧州単独藥品永湧 —

○29—24	ユニオン・クレムス (オーストリア)
○28—17	TV・ブルー
○26—25	OSC・ライル
●18—26	TUS・ネット
○32—24	Tschft・セ
△30—30	メタロ
○30—25	IM・ラコ
●22—33	ツル
△24—24	セシカ
●19—21	スポル
10戦5勝	2敗

ゲームは再三、エキサイトする場面がみられ、それが組織プレーをさえきっているのではないかとと思われるほどでした。しかし常に激しい攻防で、緊迫したムードがあり、ハラハラのしどろし。ぶちあたりの激しさに倒れる選手が続出し、トレーナー、ドクターが処置にあたっていたが、日本でもサッカーについて一日も早くチーム内にトレーナー及ドクターの確立を急ぐべきだと思います。他に気がついたことは、レフリータイムが日本よりかなり多いことです。それだけに一挙手、一投足の大切をひしひしと感じました。

ただ、レフリーに暴言を吐いたり、スタンドプレーがみられ、マナーの点では感心できるものではありませんでした。

結果はラインハウゼンの地方勝ちで終了後観衆がコートにどつとあふれ、あつという間に応援旗を中心に肩を組んで歌をうたったりして勝利の興奮にいつまでも酔いつづけていました。

我々はゲームが終っても、自分達がやっている以上に力が抜けてぐったりした感じでした。そして日本も、いつかはきっとこんな風になるだろうと思いつつ、しばらく選手達は腰すらあげませんでした。

最近のヨーロッパの流れ□
特に目立ったのは、各国の攻撃時間が大変短くなっていることがあげられます。以前の様にゆっくりにボール廻しをしてチャンスをつかおうというところから脱皮して、より積極的に局面を切りひらいていくこうという事です。攻防の切りかえについても間のびがなく退屈しません。ワクナガのチームも何度となく、ストーリーングをとられるケースがあり、それも一回目の攻撃からとられたりしました。今回の得点をみても、両チーム合わせて60点近く入っており、お互いのディフェンスの悪さもあげられますが、何よりも攻撃時間が短く、積極的にシュートしてくるのが多いからです。以前、ソ連の国内ルールで四五秒ルールを適用しようという動きがありました。それに近い傾向にある様な気がいたします。

全く極端な例をあげますと、攻撃の意思なく、攻撃が止まって、ポジショニングを立て直す時、右サイドから左サイドまでボールをまわすだけでストーリーングのケースとして考えられるわけです。ユーゴ協会の人から、日本チームの攻撃は無駄な動きが多く、有効的じゃないという指過をうけ、言葉の解釈のちがいもあるわけですが、大変ショックをうけました。日本の攻撃力は、世界でも上位にランクされ、それなりの評価もされ、我々も大いに自信をもっていたので、ショックと同時に痛いところをつかれたという感じはです。

プレオリンピック(昭50)の時から我々が考えられないようなストーリーングをとられていきましたが、日本チームは、ほとんどストーリーングをとられても仕方ないよ、というユーゴ人の指摘は、これからの世界の流れへ、おかれてはならないといった警鐘として、十分かみしめて、それに対処していかなければならぬと思います。

攻撃で目についたことは、モントリオールでみせた各国のサイド攻撃がほとんどの国で完全にマスタートしていたことです。それに對するディフェンスの工夫、研究のあとがうかがえます。日本としても、今後局面々々の攻防のほげしさを日本人の特徴である早さを生かした攻撃力を身につけ、独自で開発していくことだと思えます。もう一つ今回目についたことはパスゲームであると同時に、フェイントを中心とした個人技の多用です。木家西独でも、動きとパスをミックスした流れのあるハンドボールからフェイントを使って切り崩していく戦法が今や主流です。日本チームがフェイントをつかっても相手のふところに入ってしまったら、つかまってから、はじめてパスというのが多く、ことごとくチャンスをつぶしてしまっています。結局フェイントがマイナスになっているケースが多いわけで、そのへんをわきまえて、今後フェイントとパスをつないでいく技術が必要になるのではないのでしょうか。

今回の遠征でも一番話題にはなったのが、パワーのちがいです。日本人は下半身に比べて上半身の貧弱さは外人と並んだ時に、とくにはつきり感じさせます。骨格は筋肉を鍛えれば太くなるという相関係数もあるので、長期にわたっての体力トレーニングが必要で、我々は今迄、ハンドボールの選手に必要な筋力、体力について真剣になって考えていたの

だろうか疑問です。机上の論で終ってはいなかったでしょうか。技術も体力があつてこそ、発揮できるのですから、平行してすすめていきたいものです。

今年度から高校生の春の大会がふえ、ますます体力トレーニングを含め、基礎トレーニングをする時間がさかれ、ゲーム中心の練習で、やっといかなければならない現状をみて、将来、日本のトップを支える高校生が、大学の基礎が入ってきてても、本物の基礎ができている人が果して何人いるだろうかと疑問をもたざるをえないのです。

今回は二十日間で十ゲームという強行スケジュールで、後半必ずへばってくるのが目にみえてきます。その時の踏んばりが欠如しています。持久力もさることながらやはり日常の生活を通して、スポーツマンとしてどうあるべきかという心構えを考え直さなくてはならないと思います。

タバコの喫煙にしても、今回かなり指摘され、「スポーツマン、ノウ」の言葉は痛いほどでした。最後になりますが、もっと世界に日本チームをアピールし、うったえていくべきであり国策とはいえ、五年十十年の長期展望を打ちたて、遂行していつてこそ、日本の立場も、今迄以上に理解してもらえないではないでしょうか。

世界へはばたけ日本のハンドボール

(協賛者御芳名・順不同)

<p>美津濃 adidas 特約店 昌永スポーツ 甲府市中央四丁目桜りアーケード街</p>	<p>高級帯地 一 秀 京都市上京区堀川通今出川下ル西側 西陣産業会館内 TEL (075) 431-0147</p>
<p>京都染色資材株式会社 出野勝志 京都市中京区壬生大竹町54 TEL (075) 811-5531</p>	<p>スプリンター・スターレットの トヨタオートヤサカ株式会社 本社 京都市中京区壬生仙念町5番地 TEL (075) 802-0151(大代表)</p>
<p>全道一を誇るスポーツ用品専門店 (株)スポーツハウス 釧路営業所 釧路市北大通10丁目 (23) -1526</p>	<p>松の寿司 植田和子 (清水市立商業高等学校ハンドボール部3年生) 清水市銀座1番3号 TEL 66-3063</p>
<p>塩山病院 山梨県塩山市上於曾</p>	<p>株式会社 加藤組 代表取締役 加藤 憲 函館市千才町3-2</p>
<p>鳥のデパート<鳥料理> たぐち会館 田口欽一(旧姓 湯山) (昭45日本体育大学ハンドボール部卒業) 静岡県清水市銀座12番12号</p>	<p>ソニービデオとトリニトロンカラーの専門店 寿電化サービス 代表者 川口 攻 山梨県甲府市宝2丁目27-14 電話 0552-26-0319</p>
<p>技術と経験で奉仕する店 望月スポーツ 釧路市錦町5-1 電(23)-7255 支店くしろデパートスポーツコーナー 電(24)-4721</p>	<p>たのしく学ぶ 明るい学園 学校法人 花園学園 梅花幼稚園 静岡県清水市南岡町3-8</p>
<p>地場産業に貢献する 奥山不動産 代表取締役 奥山仙治郎 甲府市丸の内2丁目14-3 電話(0552)24-3265・5698</p>	<p>株式会社 松本組 取締役社長 松本演之 本社 函館市吉川町4番30号 札幌支店 札幌市北区37条西4丁目安田ビル5F</p>
<p>茂津目精肉店 茂津目勝仁 (静岡県清水市高男子ハンドボール部父母の会顧問) 静岡県清水市桜ヶ丘54 TEL 0543-52-1951</p>	<p>上田茂行</p>
<p>山梨県ハンドボール協会 会長 植野 保</p>	<p>山梨県ハンドボール協会 副会長 天川 正次</p>
<p>能登・和倉温泉 政府登録 加賀屋 国際観光旅館 石川県七尾市和倉温泉・TEL大代表(076762)2111</p>	<p>株式会社 函館小型運送 本社営業所 函館市西桔梗町589番地 (流通センター内) 電話(0138)代表49-5131 札幌連絡所 札幌市白石区菊水元町73 電話(011) 861-8178</p>

岩国と山陽女勝つ 中国高校

今年のブロック高校選手権のトップを切って第28回中国高校選手権が、5月8、9の両日岡山工高グラウンドを主会場に、男女各16チームが参加して開かれた。

男子は、予想どおり山口勢が強く、ベストフォアのうち三つを占め、決勝は岩国×下関中央工の顔合せから岩国が勝って4年ぶり2度目の優勝を挙げた。山口代表の優勝は5年連続21度目。

女子も、山口勢が三校準決勝に勝ち上がったが、山陽女(広島)が固い守りで、徳山、岩国商を連破2年ぶり9度目の栄冠を獲得した。広島代表の優勝は2年ぶり10度目のこと。

▽男子1回戦
 岩国工(山)17-6 飯南(島)天 城(岡)20-10 倉吉工(鳥)下関中央工(山)28-10 松江南(島)山陽(広)9-7 岡山工(岡)

一般B登録について

学校OBの多いクラブチームでは、卒業生全員がクラブ員であり、多いところでは当然100名を越すのがふつうだ。しかしその中で常時出場する人は限られてくるが、それでも誰が来ても出場できるように門戸を開放しておかなければならない。

中国高校

呉 港(広)23-5 松江工(島)倉吉東(鳥)14-11 水島工(岡)倉敷工(岡)20-10 境港工(鳥)岩国(山)22-12 修道(広)

▽同準々決勝
 岩国工 23(10)13(7)3(10) 天 城 下関中央 14(6)8(2)5(7) 山 陽 呉 港 15(9)6(1)2(2) 倉吉東 岩国 16(8)8(1)5(13) 倉敷工

▽同準決勝
 岩国 18(7)11(1)2(3) 5(5) 呉 港 下関中央 21(11)10(1)4(9) 岩国工

▽同決勝
 岩国 14(8)6(1)4(8) 下関中央 徳山(山)13-3 津山商(岡) 浜田(鳥)7-6 第一女商(広)

今年度の登録制度によるとB登録にも個人登録が追加された。善意に登録しようとするクラブ担当者はどうしたらよいか迷う。愛知

投書欄

あすへの提言

協会担当者に関ければ止むを得ないから一部の人のみを登録すればよいとの返事。そこで最低7名だけで登録を済ますことになる。しか

山陽女(広)11-4 西大寺(岡)山口中央(山)16-5 倉吉西(鳥)高水(山)11-6 天城(岡)松江家政(鳥)11-8 進徴(広)松江市女(鳥)7-6 真備(岡)岩国商(山)12-2 米子南(鳥)

▽同準々決勝
 徳山 18(8)10(1)2(3) 浜田 山陽女 7(4)3(0) 山口中央 高水 20(9)11(1)3(7) 松江家政 岩国商 21(11)10(1)3(7) 松江市女

▽同準決勝
 山陽女 4(1)3(1)0(2) 徳山 岩国商 10(5)5(1)3(4) 高水

▽同決勝
 山陽女 4(3)1(1)2(3) 岩国商

各地の記録

ブラザー、ジャスコに自信

第13回東流実業団選手権女子の部は5月15日名古屋市体育館に3チームが集まりリーグ戦。予想どおりブラザー工業(愛知)、ジャスコ(三重)が強く、両者の対戦に優勝がかかったがブラザーが制勝3年ぶり3度目の優勝となった。

ブラザーはこしに入ってジャスコに公式戦3連勝である。
 ブラザー(愛) 28(15)13(1)0(1) 三洋電機工業(三) 29(15)14(1)1(5) 三洋電機工業(三重) 12(7)5(1)3(8) ジャスコ

▽順位①ブラザー工業②ジャスコ③三洋電機

男子、川口北に鋭さ
 ▼埼玉県学徒(高校)大会(5月・川口工)
 川口北 9-7 浦和南 川口工 18-7 大宮 川口北 11-8 浦和南 川口北 18-11 大宮 川口北 10-7 川口工 浦和南 11-5 大宮

◆おことわり 今月は協賛広告の切り替え整理期にあたり、一部の広告を掲載しておりません。あしからずご了承下さい。

④朝霞
 深谷一 12-5 川口北 浦和西 12-4 朝霞
 【順位】①深谷一②川口北③浦和西④朝霞
 ▼石川県高校春季大会(4月・金沢美大体育館)
 小松市女、ゆるがず
 小松市女 11-8 星稜 小松工 5-4 錦丘 小松市女 20-7 小松商 寺井 20-3 二水

▽同準決勝
 小松工 11(7)5(4)1(6) 寺井 寺井 19-12 小松 小松工 19-3 泉

▽同決勝
 小松工 11(7)5(4)1(6) 寺井

▽女子1回戦(3試合)
 松任 5-4 金沢南 小松商 10-3 津幡 星稜 13-2 短大高

▽同準決勝
 小松市女 24-0 松任 小松商 12-1 星稜

▽同決勝
 小松市女 16(9)11(7)1(2) 小松商

海自下総いせん強味

▼千葉県実業団連盟創立5周年記念トーナメント(4月・三井石油化学市原体育館) 男子のみ

▽準々決勝

出光石油千葉22—5 海自館山
東電千葉 17—15 海自木更津

三井石油 29—17 陸自下志津

海自下総 21—12 日産石油化学

▽準決勝

東電千葉 16(延)15 出光石油千葉
海自下総 19—10 三井石油化学

▽決勝

海自下総 19(127—4)10 東電千葉

徳山(女)岩国商に辛勝

▼山口県高校大会(4月・岩国工)

▽男子7・8位決定戦

防府商 15—13 宇部工

▽同5・6位決定戦

山口 11—9 徳山

▽同3・4位決定戦

下関中央 20—12 下関一

▽同1・2位決定戦

岩国工 9(5—5)8 岩国

▽女子5・6位決定戦

田部 10—6 防府商

▽同3・4位決定戦

高水 13—6 山口中央

▽同1・2位決定戦

徳山 4

0	1	0	3
0	0	0	1
3 岩国商			

1部は中京クが優勝

▼第23回愛知クラブリーグ(3月・名古屋) 男子のみ

▽1部

桜丘会 13—12 愛教ク

中京ク 21—10 大江ク

愛知教員 19—10 名城ク

桜丘会 28—11 大江ク

中京ク 12(分)12 愛知教員

名城ク 19—8 大江ク

愛知教員 12—10 桜丘会

中京ク 16—9 名城ク

愛教ク 19—8 大江ク

桜丘会 18—15 名城ク

中京ク 21—8 愛教ク

愛知教員 29—5 大江ク

愛教ク 13—7 名城ク

愛知教員 9—7 愛教ク

中京ク 23—6 桜丘会

【順位】①中京ク4勝1分(得失点差48) ②愛知教員4勝1分(36) ③桜丘会3勝2敗④愛教ク2勝3敗 ⑤名城ク1勝4敗⑥大江ク5敗

▽2部順位①大同ク5戦全勝②上野ク③南山ク④若宮ク⑤東山ク⑥東中ク

▽3部順位①名大ク4勝1分②名南ク③横須賀ク④愛南ク⑤佐織ク⑥愛工ク

▽4部順位①星雲ク4勝1敗②市

工ク③南山クB・桜田ク(同率)⑤北斗ク⑥東杏会

北川浩氏を記念する大会

▼第1回北川杯沖繩県高校トーナメント(4月・浦添高)

▽男子準々決勝

沖繩工 24—11 小禄

浦添 20—15 西原

興南 26—9 那覇工

▽同準決勝

興南 17—14 浦添

興南 15(6—8)12 沖繩工

▽女子準々決勝

前原 6—2 知念

浦添 15—2 首里

コザ 5—4 興南

浦添 9—1 豊見城

▽同準決勝

浦添 14—4 前原

浦添 9—1 コザ

浦添 10(4—3)1 浦添

一般男子は教員制す

▼第24回福井県大会(5月)

▽一般男子1回戦(2試合)

福井高専 20—12 鯖江ク

北陸電力 18—10 羽球会

▽同準決勝

光陽会 29—7 福井高専

福井教員 14—11 北陸電力

▽同決勝

福井教員 22(1012—12)16 光陽会

▽高校男子準々決勝

羽水 25—3 敦賀工

北陸 17—9 高志

武生 8—7 科学技術

藤島 12—10 若狭

▽同準決勝

北陸 14—11 羽水

武生 15—13 藤島

▽同決勝

北陸 21(13—7)10 武生

▽同女子1回戦(2試合)

武生商 15—2 羽水

藤島 8—4 福井商

▽同準決勝

武生商 21—5 若狭

藤島 10—3 仁愛女

▽同決勝

武生商 17(8—2)2 藤島

富山も教員がトップ

▼富山県春季選手権一般男子の部(5月・小杉高)

▽1回戦(1試合)

富山教員 29—15 富山大

▽準決勝

富山教員 20—15 氷見ク

H・HC 16—10 想球会

▽決勝

富山教員 29(1811—10)9 19 H・HC

★編集後記★

□……現スタッフ(杉山、青木)による最後の発行号。これまでのご支援に感謝します。なんとか新味をと、つとめてきました。が、パツとせず残念に思っています。

次号からは新体制によって刊行されることとなりますが、すでに各ブロック、各加盟団体から新編集委員が届け出られており、期待したいものです。

□……僕が、この機関誌につきあうようになって18年になります。時おり、本箱から無作為に古い号をとり出しては読むのですが、懐かしさというよりも、いつも同じ調子の編集内容でアクセントがないのが気になります。本誌も新しい時代が来ないと……と思います。

□……2年前、熱心な読者の一人であった青木敬子さんが、編集を手伝いたいと申し出てくれた時は感激に似た気持ちでした。青木さんがとび出してきてくれたことで、へたばかりでいた当時の僕は、励まされたのです。

彼女、今春から三陽商會に入社、とたんに同社ハンドボール部のマネジャーに就任しました。□……機関誌がハンドボールを新テーマにする。(杉山 茂)



ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

ミカド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696
TEL (941) 2 6 3 5 ・ 6 5 9 2



オリンピックの技術が生きている。

東京、メキシコ、ミュンヘンと連続3回オリンピック試合球に選ばれたミカサの超高級ナイロン糸巻きの技術の粋がこのボールにもすべてに生かされています。

《科学のボール・完全防水……クラリーノ製(準検定)もあります。》

日本ハンドボール協会検定球



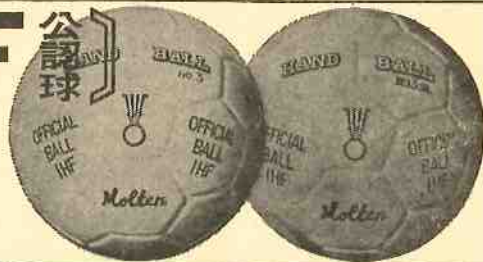
明星ゴム工業株式会社

広島・東京・大阪・福岡・名古屋・札幌

Molten

ハンドボール

■日本ハンドボール協会検定球
■国際ハンドボール連盟IHF公認球



モルテンゴム工業株式会社

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!
セッター

望月

サービス部

新宿区新宿2丁目電体前
TEL (341) 2979・1016



望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所 (622) 0746

日本ハンドボール協会公認球

シムレスハンドボール

- パスワークのさえ
- オーソドックスなデザイン
- ハンドリングのよさ



タチカラ株式会社



第1回全国クラブハンドボール静岡大会申込書

チーム名 ()内に所属都道府県			ユニホーム (カラー)	
男・女 ()			①	②
申込責任者氏名		同左連絡先住所		電話番号
印		〒		
	氏 名	年 令	勤 務 先 名	最 終 出 身 校
監督				
1 (GK)				
12 (GK)				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
13				
14				
15				

切りとり線

注 主将は番号に○印。監督が選手を兼ねる場合選手欄にも記入すること

宿 泊 申 込 書

宿泊所の幹施を依頼します

申込責任者氏名 _____ 印

7月15日 男女 名 7月16日 男女 名 7月17日 男女 名

(7月17日閉会式は15時の予定)

- ※ 大会の要項は本誌16頁参照のこと
- ※ この用紙のコピーで申しこまれてもかまいません



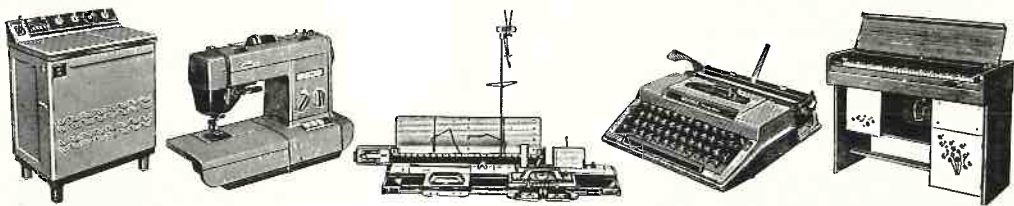
練習が技術をつちかい 技術が信頼を支える

きょうの反省を、あすの練習に、試合に結びつける……スポーツマンにとって、大切な心がまえです。常により高度な技術をめざしてチャレンジする——それはブラザーが目ざ

しているものと一致します。技術がチームメートの信頼を支えるように、お客さまの信頼に応えるのは、高度な技術に支えられた品質以外にないのですから——。

BROTHER
ブラザー

ブラザー工業株式会社
ブラザーミシン販売株式会社



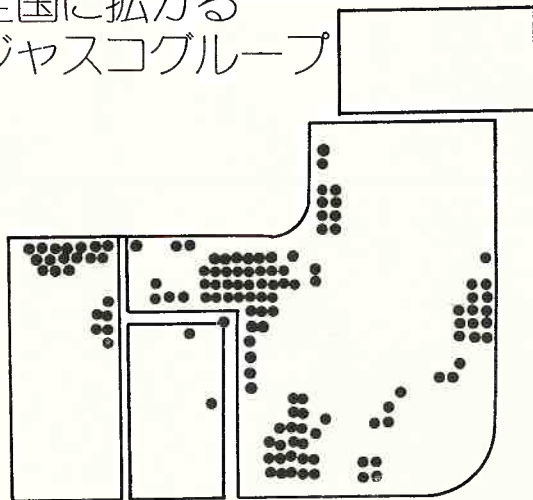
日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第一五三号

昭和四十年六月七日 昭和五二年五月二十五日印刷
第三種郵便物認可 昭和五二年六月一日発行



2府23県 160 店舗
全国に広がる (S51.2現在)
ジャスコグループ



本社 / 大阪市福島区大開1-8-8

発行所
日本ハンドボール協会

東京都渋谷区神南一丁目
電話 代表(03)七〇九七
振替 東京 五八三四八番

編集兼
発行人 荒川 清美

特価 三百五十円
三年間購読料
(三千三百円)